

保証書 (持込修理)

本書は、本書記載内容(下記規定)で、無料修理を行うことを、お約束するものです。

保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品 番 S44Rsi	
S/No.	
お買い上げ年月日 年 月 日 記載がない場合は無効となります。	
保証 対象部分 機器本体(電池等)消耗品は除く お買い上げの日から1年	
お客様	お名前 ご住所 TEL.()
販売店	店名・住所 上欄に記入または捺印の無い場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。

<無料修理規定>

- 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本体及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、最寄りの弊社営業所・サービス部へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
 - 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
 - 故障の原因が本製品以外にある場合
 - 本書のご提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - 付属品や消耗品等の消耗による交換

- 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

故障内容記入欄

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの弊社営業所・サービス部にお問い合わせください。

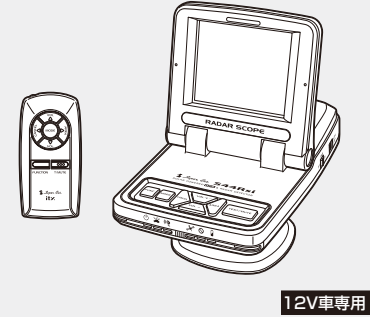


GPSアンテナ一体型レーダー探知機 **ダウンロード対応**

S44Rsi

取扱説明書

このたびは、スーパーキャットのレーダー探知機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機は、スピード取締り機の使用を前もってお知らせする受信機です。この説明書をよくお読みのうえ、安全運転の良きパートナーとして正しくお使いください。なお、お読みになられたあとも、いつでも見られる場所に大切に保管してください。



12V車専用

目次

はじめに

安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
各部の名称と働き	6
基本的な使いかた	10
表示内容	12
リモコンについて	16
取り付けかた	18
充電について	21
ファンクションボタンについて	23
レーダースコープ I について	25

使いかた

レーダー編	
便利な機能について	29
レーダーアラーム機能について	30
iDSPについて	31

GPS編

GPS 測位機能について	33
GPS26 識別について	34
警告させたい地点を登録する	41
レーダー警報をキャンセルしたい地点を登録する	42

無線編

17バンド受信機能について	43
---------------	----

設定編

最適モード選択機能について	48
各種設定のしかた	51
設定メニューのフローチャート	52
「レーダー」の設定項目について	54
「GPS」の設定項目について	58
「無線」の設定項目について	65
「設定」の設定項目について	70

ity.

ity.ダウンロード機能	73
ity.MAP地図閲覧サービス	79

その他

取締りミニ知識	84
取締りレーダー波を受信しにくい場合	85
仕様	85
故障かな?と思ったら	86
アフターサービスについて	87
保証書	裏表紙

本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。

株式会社 ヌピテル

〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告：この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠注意：この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

⚠ この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

⊘ この記号は、してはいけない「禁止」内容です。

❗ この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

🔧 この記号は、操作上の注意などを示します。

➡ この記号は、関連するページを示します。

⚠警告

❗ 水をつけたり、水をかけない。また、ぬれた手で操作しない…火災や感電、故障の原因となります。



⊘ 穴やすき間にピンや針金などの金属を入れない…感電や故障の原因となります。



⊘ 機器本体および付属品を改造しない…火災や感電、故障の原因となります。



⊘ 運転中は絶対に操作しない…わき見運転は重大事故の原因となります。また、設定は停車中に、パーキングブレーキを確実にかけた状態で行ってください。



❗ 取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能(ブレーキ、ハンドル等)の妨げにならない場所に取り付ける…誤った取り付けは、交通事故の原因となります。



⊘ エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしない…万一のとき動作したエアバッグで本体が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、シガープラグ使用時に配線が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。



❗ 万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する…そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。



⊘ 警報したときに慌ててブレーキをかけたりしない…走行中に急ブレーキをかけたりすると大変危険です。



⊘ バッテリーに直接接続しない…火災や感電、故障の原因となります。



⊘ サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しない…感電や故障の原因となります。内部の点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。



⊘ 医用電気機器の近くでは使用しない…植込み型心臓ペースメーカーや、その他の医用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。



⚠警告

シガープラグコード接続時



シガーライターソケットやシガープラグの汚れはよくふく…接触不良を起こして火災の原因となります。



シガーライターソケットは単独で使う…タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。



シガープラグは確実に差し込む…接触不良を起こして火災の原因となります。



ぬれた手でシガープラグの抜き差しをしない…火災や感電、故障の原因となります。



電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しない。また、電源コードが傷んだら使用しない…感電やショートによる発火の原因となります。



表示された電源電圧車以外では使用しない…火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。



煙が出ている、変な臭いがするなど、異常な状態のまま使用しない…発火の恐れがあります。すぐにシガープラグを抜いて、販売店に修理をご依頼ください。

⚠注意



本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。



取り付けや取り外しは確実に行う…落ちたりして、ケガや破損の原因となります。



本体を保管する場合は、ソーラーパネルや本体外装部が衝撃等により破損しないようにご注意ください。



車から離れるときは、電源を切る…本機はオートパワーOFF機能を搭載していますが、使用しないときは電源を切ってください。また、シガープラグコードを接続している場合は、エンジンを止めても、シガーライターソケットに、常時電源が供給される車種がありますので、ご使用にならないときはシガープラグを抜いてください。

シガープラグコード接続時



シガープラグコードを抜くときは、電源コードを引っ張らない…コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずシガープラグを持って抜いてください。



お手入れの際は、シガープラグを抜く…感電の原因となります。

使用上のご注意

- 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。
- 必ず専用のニッケル水素電池を接続してご使用ください。ソーラー電卓などとは違い、ソーラーバッテリーだけで動作させることはできません。
- 本機は、ニッケル水素電池だけで使用することも可能ですが、一部の無線受信機能が作動しないなどの節電動作となります。機能を十分にご使用いただくためにも、通常は、シガープラグコードを接続(DC12V電源を供給)してご使用いただくことをおすすめいたします。
- 電波の透過率が低いガラス(金属コーティングの断熱ガラスなど)の場合、GPS測位機能(● 33ページ)が働かない場合や、取締りレーダー波の探知距離が短くなる場合があります。

ニッケル水素電池に関する注意

- ・ニッケル水素電池が消耗し、ローバッテリー警告(● 22ページ)が行われた場合は、付属のシガープラグコードを接続し、充電してください。
- ・本機はGPS受信機を搭載しており、電流を多く消費します。ご使用になる条件によっては電池の消耗が早くなることがあります。
- ・ニッケル水素電池には寿命があります。充電が十分でなくなったら、新しいニッケル水素電池との交換が必要です。交換についてはお買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部に相談ください。

ソーラーバッテリーに関する注意

- ・駐車するときは、ソーラーバッテリーに直射日光がよく当たるように、南向きに駐車するように心がけてください。
- ・冬期は、日照時間やソーラーバッテリーの性能上、充電しにくくなります。

シガープラグコードに関する注意

- ・シガープラグコードは、必ず付属のものをご使用ください。
- ・シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、同じ容量(1A)の新しいヒューズと交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用を中止し、シガープラグを抜いてお買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部に相談ください。
- ・シガープラグ内部には、ヒューズとスプリングが入っています。ヒューズ交換の際は、部品の紛失にご注意ください。

レーダーアラーム機能(● 30ページ)に関する注意

- ・走行環境や測定条件などにより、取締りレーダー波の探知距離が変わることがあります。
- ・狙い撃ちの取締り機(ステルス型取締り機)は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- ・レーダー波を使用しない速度取締り(光電管式など)の場合、事前に検知することができません。あらかじめご了承ください。

GPS測位機能(● 33ページ)に関する注意

- ・本機を初めてご使用になる場合は、GPS測位が完了するまで、20分以上時間がかかる場合があります。
- ・ローバッテリー警告の状態になると、GPS測位機能は停止します。付属のシガープラグコードを接続し、充電しながらご使用ください。
- ・GPS衛星の受信状況により、距離や速度に誤差が生じることがあります。
- ・車載TVをUHF56チャンネルに設定していると、GPS測位機能が働かない場合があります。UHF56チャンネル受信周波数が障害電波となり、GPS受信に悪影響を与えるためです。

無線14バンド受信機能(● 43ページ)に関する注意

- ・カーオーディオやカーナビ、カーエアコン、ワイパー、電動ミラーなどのモーターノイズにより、反応する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・本機は、受信した音声を聞くことができる交信音声受信機能(復調)を搭載しておりますが、デジタル方式や、デジタル信号での通信は、受信しても内容はわかりません。また、各無線交信は、数秒間で終わることが多いため、交信内容を完全に聞き取ることができない場合があります。
- ・カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信できる地域であっても、新システムへの移行により、受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域では、カーロケ無線の警報やベストパートナー機能(● 46ページ)は動きません。
- ・ニッケル水素電池だけでご使用の際は、「署活系無線/レッカー無線/消防無線/消防ヘリテレ無線/新救急無/JH 無線/警備無線/警察電話/警察活動無線」の無線受信機能が働きます。

表示部(開閉式液晶ディスプレイ[特許出願中])

- ・表示部の開閉は、確実に行ってください。無理な力がかかると表示部や外装、内部の基板などが破損し、故障の原因となります。
- ・画面を強く押したり、先の鋭いもので押さないでください。また、画面に衝撃を与えないでください。
- ・ベンジン、シンナーなど揮発性の薬品や水をつけて拭かないでください。
- ・硬い布などで拭くと、表示部に傷がつく場合があります。表示部を拭き取る際は、乾いた柔らかい布(メガネ拭きなど)で拭いてください。

- ・液晶表示中は、電流の消費量が増加します。シガープラグコードを接続し、ご使用いただくことをおすすめします。
- ・サンガラスを使用時、偏光特性により、液晶表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。

ニッケル水素電池での連続使用時間の目安

連続使用時間は、GPS測位の状況や警報回数により異なります。

【液晶表示している状態】

「ソーラー設定」(● 70ページ)をON設定時
満充電から無警報の状態、約5時間以内

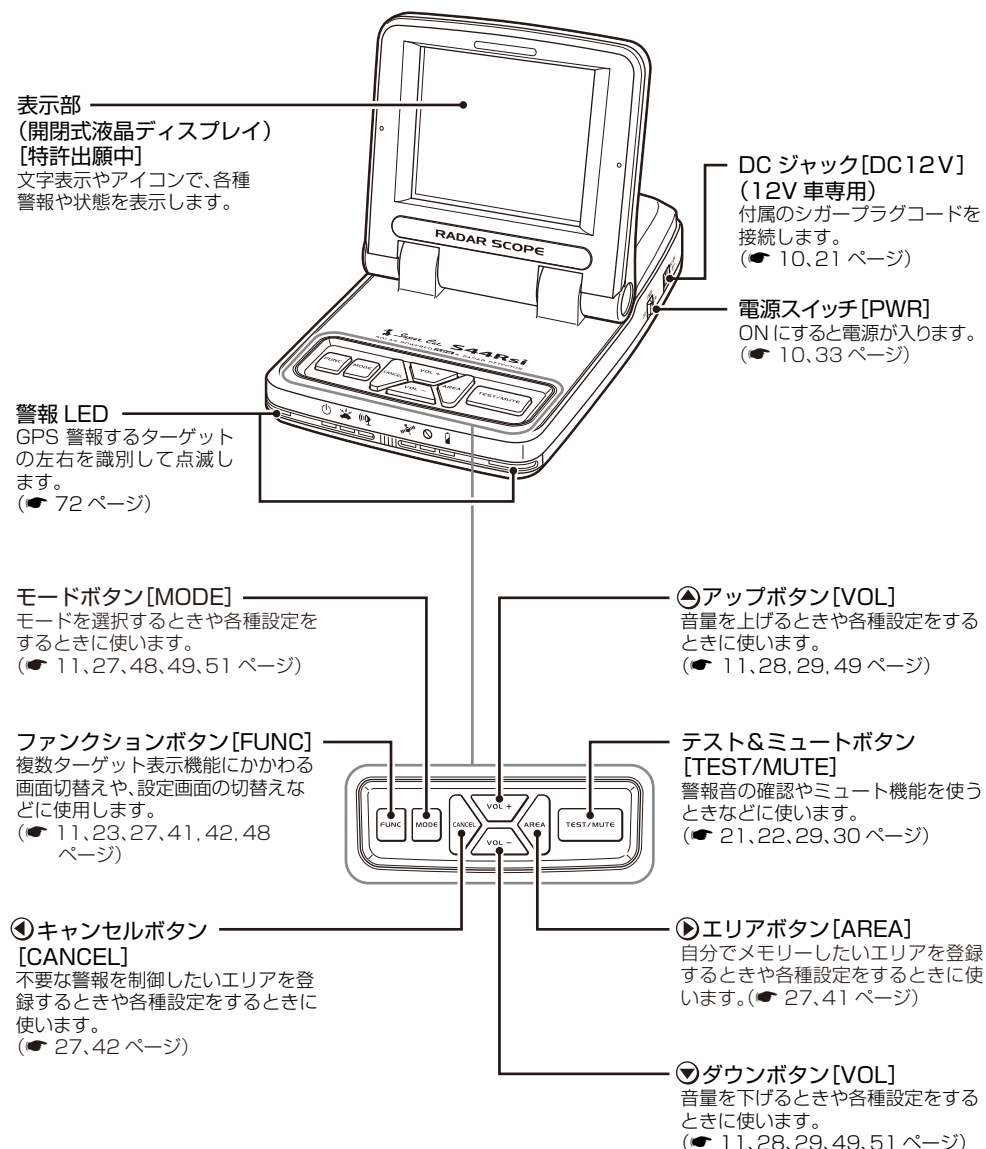
【液晶表示していない状態】

満充電から無警報の状態、約20時間以内

本体

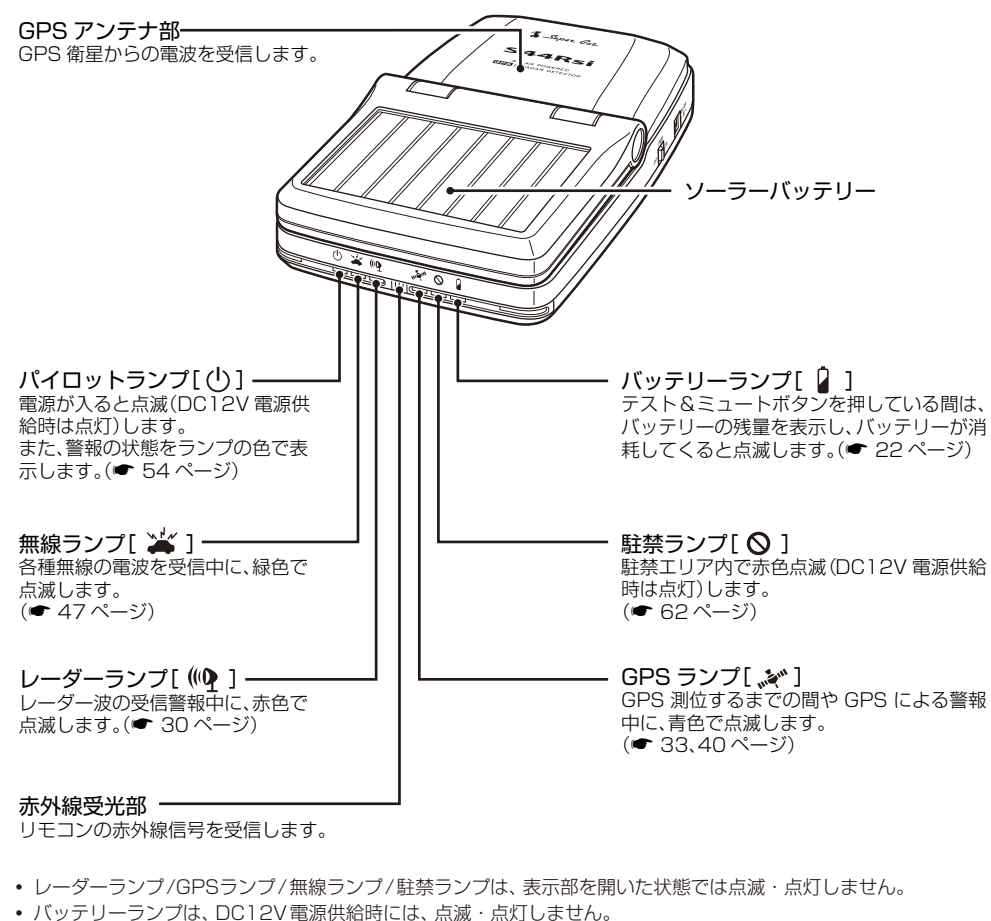
● 表示部を開いた状態

DC12V電源供給時や、「ソーラー設定」(☛ 70 ページ)がONに設定されている場合は、常に液晶表示を行います。



● 表示部を閉じた状態

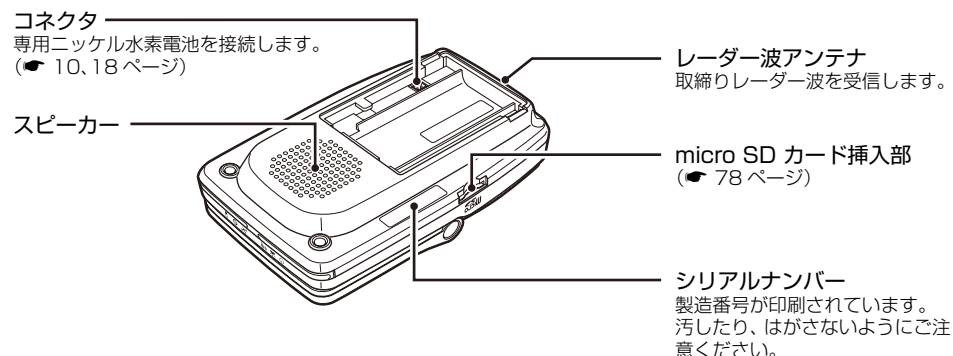
液晶表示を消灯させ、LED(ランプ)でお知らせします。



表示部の開閉に関係なく、レーダー・GPS・無線の警報を行います。

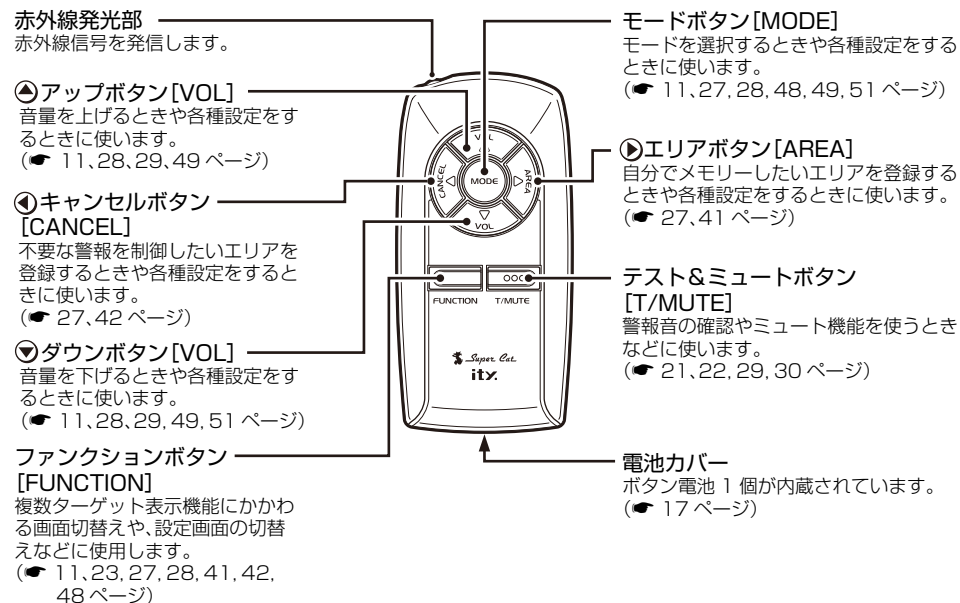
各部の名称と働き

本体裏面



リモコン

赤外線発光部を本体の赤外線受光部に向けてリモコン操作してください。

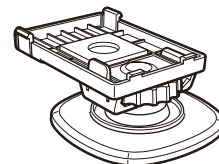


※ ファンクション設定により、各ボタンの機能を変更できます。
(☛ 23 ページ)

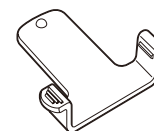
付属品

ご使用前に付属品をお確かめください。

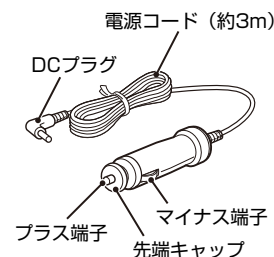
●ダッシュボード取付用ブラケット



●リモコン用ホルダー



●シガープラグコード

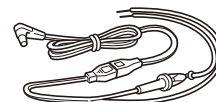


●専用ニッケル水素電池
●リモコンホルダー用両面テープ
●粘着マット
●マジックテープ
●取扱説明書・保証書

別売品のお知らせ

■電源直結コードOP-4(約4m)
1,575円(税込)

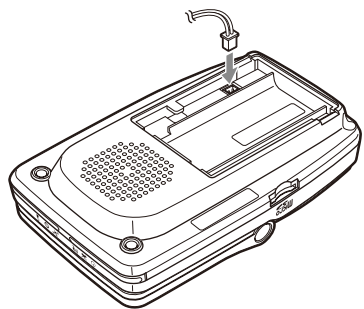
シガーライターソケットを使わずに、車内アクセサリー系端子から直接電源をとることができます。



■交換用ニッケル水素電池2,100円(税込)
本電池は本機専用です。

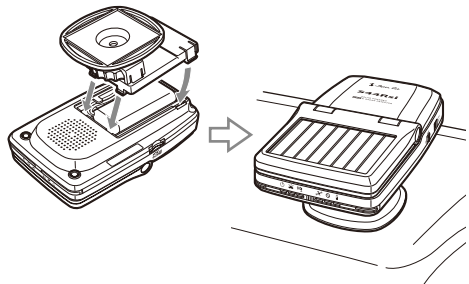
1 付属の専用ニッケル水素電池を取り付ける

下図のように、本体底面のコネクタに接続してください。

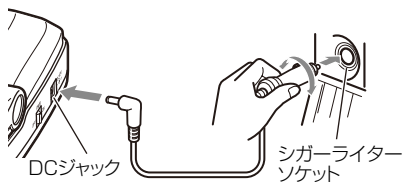


2 ブラケットを取り付け、車輦に設置する

※詳しい設置方法は、「取り付けかた」(➡ 18ページ)をご覧ください。

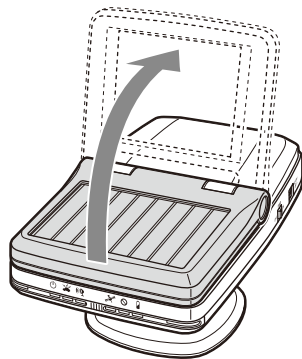


3 シガープラグコードを接続する



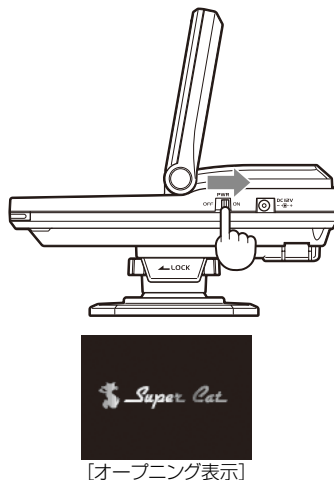
シガープラグは2、3回左右にひねりながら差し込みます。

4 表示部を開く



5 電源を入れる

電源スイッチをONにすると、ターン オン ボイス『パワーONです』が鳴り、液晶がオープニング表示します。



電源が入ると「GPS測位機能」(➡ 33ページ)が働き、GPSの電波を受信すると『ポーン 測位しました』とお知らせします。

6 音量を調整する

初期値は、音量「7」(最大)に設定されています。

① ファンクションボタンを押し、ファンクション画面(➡ 23ページ)のファンクション1(F1)にあわせませす。

キー割当	Func1
音量 UP	
キャンセル	マイリ7
音量 DOWN	
走行 / 設定	
キー割当切替 (F1)	

② ▲アップ/▼ダウンボタンで調整します。



音量「0」から、さらに▼を押すと「マナーモード」(➡ 29ページ)になります。

7 すべての機能を使ってみる

オールONモードを選ぶ

モードボタンを押して、オールONモードを選択します。

※オールONモードは、すべての機能がON状態になります。
(「最適モード選択機能について」➡ 48ページ)

※ SE A[F1]12:30
走行モード
ALL ON
モード

2.2 インチの液晶画面にレーダー・GPS・無線の警報や告知を表示。複数の GPS ターゲットを表示する「レーダースコープ I」により、斬新な表現を実現しました。

アイコン表示について

1 2 3 4 5 6 7

1 2 3 4 5 6 7

	表示名	アイコン	表示の意味
1	バッテリー表示		満充電・残量・要充電などの状態を表示します。
2	測位表示		測位していることを表示します。
	警告表示		GPS26 識別警報中であることを表示します。
3	無線警報表示		各無線警報中であることを表示します。
4	レーダー警報表示		レーダー波を受信中であることを表示します。
	レーダー受信感度モード表示		AACモードのON/OFFおよびレーダー受信感度等を表示します。 (☛ 54 ページ)
5	駐車監視エリア表示		駐車禁止エリア内で点滅表示します。
6	ドライブ／ローカルモード表示		設定しているモードを表示します。
7	ファンクション表示		現在のファンクション状態を表示します。 (☛ 23 ページ)

・液晶表示内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。

GPS も、無線も、レーダーも、液晶表示と『ボイス』のダブルで警報します。

- ・GPS26 識別
- ・無線14バンド識別
- ・ベストパートナー 6 識別
- ・レーダー波 4 識別

ターゲット 50 識別

主な表示例は、次のとおりです。

メッセージ表示例

GPS/ループコイル警報画面

警報画面(☛ 71 ページ)の設定で変更可

- ・レーダー・GPS・無線の警報画面は「レーダースコープ」「イラストスタイル」「ワードスタイル」から選択できます。
- ・初期値は、「レーダースコープ」に設定されています。



レーダースコープ



イラストスタイル



ワードスタイル

待受画面

待受画面(☛ 71 ページ)の設定で変更可

- ・初期値は、「レーダースコープ」に設定されています。
- ・待受画面は、DC12V 電源供給時や「ソーラー設定」(☛ 70 ページ)を ON 設定時に表示されます。



レーダースコープ



イラストスタイル 1
日時、方位、走行速度を表示



イラストスタイル 2
日付、衛星数、緯度・経度を表示



ワードスタイル 1
日付、進行方向、走行速度を表示



ワードスタイル 2
日付、進行方向、衛星数、緯度・経度を表示

ワードスタイルの背景画面

ワードスタイルの背景(☞ 71 ページ)の設定で変更可

待受画面および警報画面で「ワードスタイル」を設定時に有効で背景のみ変更できます。



ワードスタイル警報画面の文字表示

ワードスタイルの文字(☞ 71 ページ)の設定で変更可

- ワードスタイル警報画面の場合、レーダー・GPS・無線の警報表示を日本語か英語に選択することができます。
- 初期値は、「日本語」に設定されています。



日本語表示



英語表示

GPSの電波を受信できないときの画面

- 各画面に「非測位」表示されます。



緯度・経度表示画面

緯度・経度を表示させ、itx.MAP 地図閲覧サービス(☞ 79 ページ)をご活用いただけます。

○表示方法

テスト&ミュートボタンを押したまま、モードボタンを押す。



必ず、車を止めてから操作してください。

- 液晶表示部に緯度(N)・経度(E)を約1分間表示します。
- 表示中は、移動しても緯度・経度は変わりません。
- GPS非測位のときは、緯度・経度は表示できません。
- 戻るときは、再度、テスト&ミュートボタンを押したまま、モードボタンを押します。

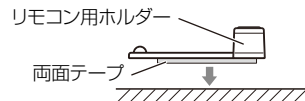
リモコンについて

リモコンの取り付け

リモコンを、手に取りやすい決まった場所に両面テープで貼り付けておくこともできます。

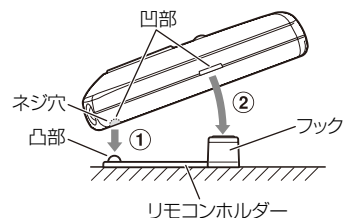
1 リモコン用ホルダーを、付属の両面テープで手に取りやすい場所に貼り付ける

- あらかじめ、貼る場所のホコリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に行ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱めます。

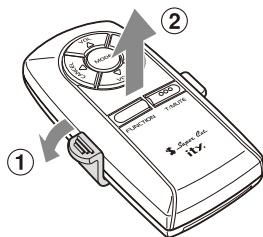


赤外線発光部を本体の赤外線受光部に向けてリモコン操作してください。

2 リモコンを固定するときは、ホルダーの凸部にリモコンのネジ穴をあわせてから、『カチッ』と音がするまで押し込む

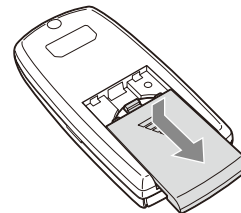


3 リモコンを取り出すときは、リモコン用ホルダーのフックを軽く広げながら、取り出す

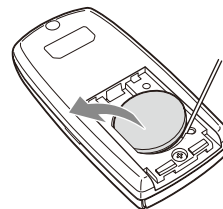


リモコンの電池交換

1 電池カバーを開ける

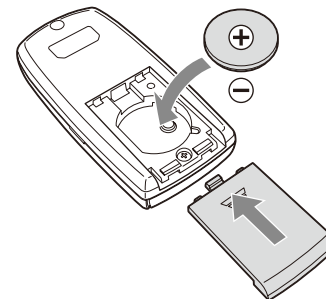


2 古い電池を取り出す



3 新しい電池を入れ、電池カバーを閉じる

- 電池の向きに充分注意してください。



●リモコンの電池交換について

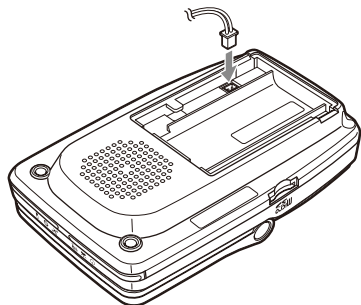
- リモコンにはボタン電池(CR2032)が内蔵されています。リモコン操作がしにくくなったら、電池寿命です。市販の新しいものと交換してください。
- 電池は、CR2032以外は使用しないでください。
- 寿命の目安としては、1日50回程度の使用で約1年間ですが、1年以内でも消耗することがあります。

⚠警告

- 使用済みの電池は、火中に入れないでください。爆発して、火災・やけどの原因となることがあります。また、事故防止のため、電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

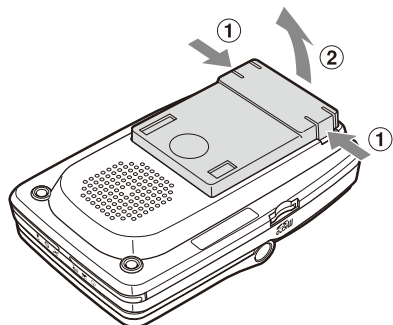
ニッケル水素電池の取り付け

下図のように、本体底面のコネクタに接続してください。



ニッケル水素電池を外すときは (交換時など)

ブラケットを外してから、ニッケル水素電池を外します。



- 突起部などでケガをする恐れがありますので、ご注意ください。

本機は、自由自在な角度調整が行えるボールジョイント方式のブラケットを採用しています。[特許出願中]

また、国土交通省の保安基準改正によるフロントガラスの取り付け規制に伴い、新素材の粘着マットを採用し、ダッシュボードへの取り付けをスマートにしました。

粘着マットについて

強力な粘着力により、ダッシュボードに安定して設置できます。はがしても跡が残りにくいのが特長です。

■粘着マットの上手な使いかた

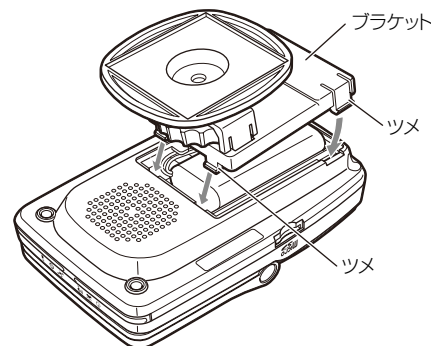
- 貼る場所の表面に、ホコリや汚れがないことを確認してください。
- 貼り付ける側の保護シートをはがし、しっかり貼り付けてください。
- できるだけ水平に近い平坦な場所に取り付けてください。
- ホコリや汚れなどで粘着力が弱くなった場合は、中性洗剤を使い水洗いすると粘着力が復元します。

※ 粘着マットで安定した取り付けができない場合は、同梱のマジックテープを使用するか、市販の強力型両面テープ(厚さ2mm以上)を使用し、固定してください。
まれに、ダッシュボードが変色・変形(跡が残る)することがありますが、あらかじめご了承ください。

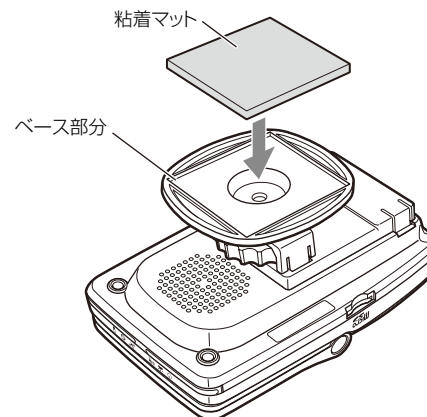
車輻への取り付け

ダッシュボードに取り付ける

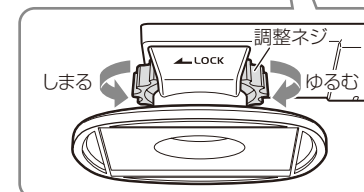
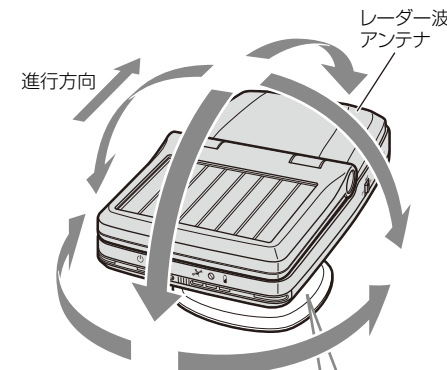
- 1 本体にブラケットを取り付ける
奥まで確実ににはめ込んで下さい。



- 2 ブラケットに粘着マットを貼り付ける



- 3 本体を道路に対して水平に、またレーダー波アンテナが進行方向(前方)を向くように、角度を調整し、ダッシュボードに固定する



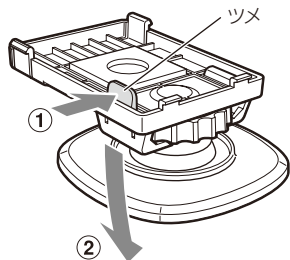
- GPSアンテナ部の上やレーダー波アンテナの前に、他の機器のアンテナや、金属などの障害物がこないような水平に近い平坦な場所に取り付けてください。
- ダッシュボードから外す場合は、ブラケットのベース部分を持って、ゆっくりと行ってください。本体やブラケット上部を持つと、破損の原因となります。
- 使用中に本体が傾くような場合は、調整ネジを増し締めしてください。



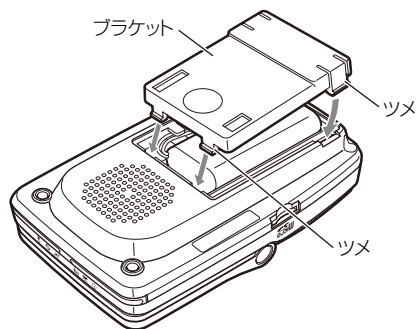
GPS衛星からの電波を受信しやすくするため、障害物や遮へい物のない視界の良い場所に取り付けてください。

ダッシュボードに直に取り付ける

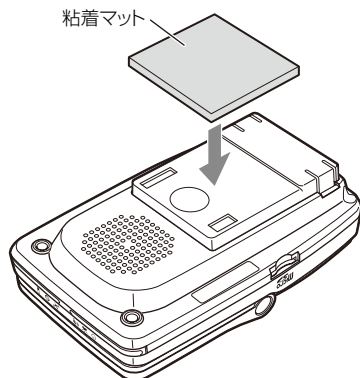
- 1 ブラケットからベース部分を取り外す



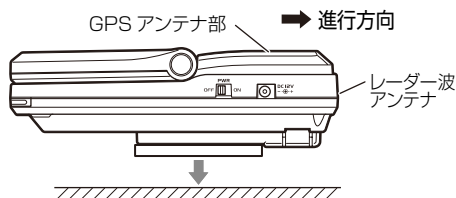
- 2 本体にブラケットを取り付ける
奥まで確実ににはめ込んで下さい。



- 3 ブラケットに粘着マットを貼り付ける



- 4 本体を道路に対して水平に近く、レーダー波アンテナが進行方向(前方)を向くように、ダッシュボードに固定する



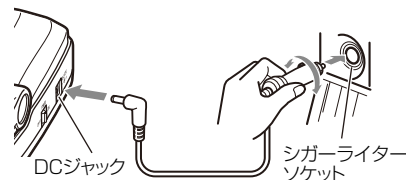
本機は、シガーライターソケットからの充電・使用に加え、ソーラーバッテリーによる太陽光からの補充電ができます。

初めてご使用になるときやニッケル水素電池が消耗した場合は、付属のシガープラグコードを接続し、必ず合計10時間(例 1日1時間で10日)以上、走行しながら充電してください。

- 充電は電源スイッチのON/OFFに関係なく行われます。

シガープラグコードからの充電

- 1 付属の専用ニッケル水素電池を接続した状態で、付属のシガープラグコードを、DCジャックと車のシガーライターソケットに差し込む



シガープラグは、2、3回左右にひねりながら差し込みます。

- エンジンを止めた場合に、シガーライターソケットに電源が供給されない車種であれば、シガープラグコードを常に接続した状態でご使用いただけます。

- 2 10時間(例 1日1時間で10日)以上使いながら充電したあと、シガープラグコードを抜いてテスト&ミュートボタンを押し、バッテリー表示が[満充電]状態であることを確認する(22ページ)

充電終了後もニッケル水素電池は装着したままご使用ください。

ソーラーバッテリーからの充電(補充電)

- ソーラーバッテリーに太陽光がよく当たる場所に取り付ける
駐車するときは、表示部を閉じてソーラーバッテリーに直射日光がよく当たるように心がけてください。

ローバッテリー警告とバッテリー残量表示

■ローバッテリー警告

初期充電不足や太陽光が当たらない条件下での使用が続きバッテリー（ニッケル水素電池）が消耗してくると、『ボーン シガープラグコードを接続し、充電してください。GPS 機能が停止します』とボイスでお知らせします。

バッテリーの状態	表示部	バッテリーランプ
バッテリーが消耗し、充電が必要な状態 [ローバッテリー警告]		赤色点滅
バッテリーが消耗し、すぐに充電が必要な状態 ・すべての機能が動作しなくなります。	(表示なし) ブブブブブブブブブブ ローバッテリーアラームが鳴ります (約1分間)	消灯 ローバッテリーアラームが鳴ります (約1分間)

※ローバッテリー警告状態で制限される機能

- GPS 測位機能 : 動作の停止
- 無線 14 バンド受信機能 : すべて「OFF」
- レーダー警報音 : 「アラーム」
- レーダー受信感度モード : 「シティ」
- 待受、警報画面 : 表示しません

以上の状態になり、各種設定（☛ 51 ページ）を行うことができません。

■バッテリーの残量の確認

シガープラグコードを抜いた状態でテスト&ミュートボタンを押している間、バッテリーの残量状態を表示します。

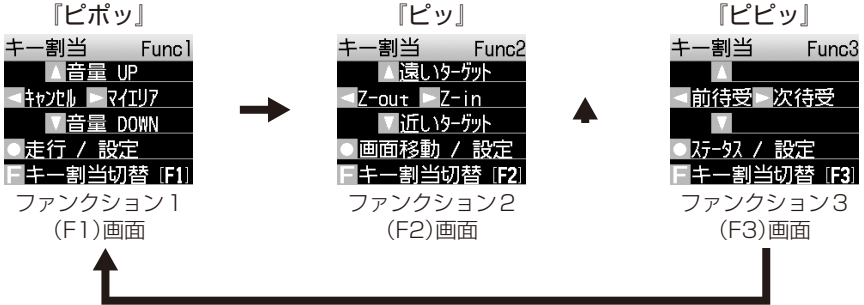
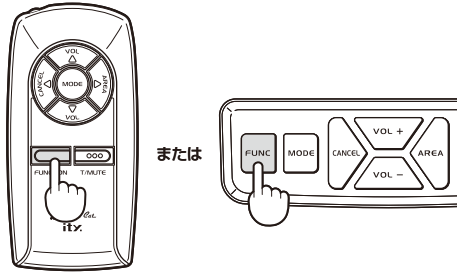
バッテリーの状態	表示部	バッテリーランプ
残量が充分な状態 [満充電]		緑色点灯
少し消耗した状態 [残量中/少]		オレンジ色点灯
充電が必要な状態 [要充電] (ローバッテリー警告の状態)		赤色点灯

- シガープラグコードをDCジャックに差し込んだ状態では、バッテリーの残量表示はしません。
- 電源を入れても、数分間はバッテリー残量を正しく表示できないことがあります。
- 温度が極端に高いところまたは低いところでは、バッテリーの残量を正しく表示できないことがあります。

ファンクションボタンは、深い階層の設定操作に簡単にアクセスできるショートカットボタンです。

ファンクション画面について

- ファンクションボタンを押している間、ファンクション1～3のいずれかの画面を表示します。
ファンクションボタンを放すと3秒後にファンクション画面の表示は消えます。
- 各ファンクション画面表示中に、再度ファンクションボタンを押すたび、ファンクション1～3の画面が切替ります。



- 初期値は、ファンクション1 (F1)画面に設定されています。
- 表示部を閉じると、ファンクション1 (F1)画面に切替ります。

ファンクション画面に表示される機能は、以下のとおりです。

ファンクション1(F1)の機能		ボタン操作
音量	UP (🔊 11 ページ)	⬆️ アップボタン
	DOWN (🔊 11 ページ)	⬇️ ダウンボタン
マイキャンセル登録・解除 (🔊 42 ページ)		⬅️ キャンセルボタン (解除は長押し)
マイエリア登録・解除 (🔊 41 ページ)		➡️ エリアボタン (解除は長押し)
走行モードの切替え (🔊 48 ページ)		モードボタン
設定モード画面を表示させる (🔊 51 ページ)		モードボタン 長押し ^{※1}
テストミュート機能 (🔊 21、22、29、30 ページ)		テスト&ミュートボタン ^{※2}

ファンクション2(F2)の機能		ボタン操作
現在のターゲットから、次に遠いターゲットの表示 (🔊 28 ページ)		⬆️ アップボタン
現在のターゲットから、次に近いターゲットの表示 (🔊 28 ページ)		⬇️ ダウンボタン
表示スケールのズームアウト (🔊 27 ページ)		⬅️ キャンセルボタン
表示スケールのズームイン (🔊 27 ページ)		➡️ エリアボタン
画面センター位置の移動 (🔊 27 ページ)		モードボタン

ファンクション3(F3)の機能		ボタン操作
待受画面を切替える (🔊 27 ページ)		⬅️ キャンセルボタン または ➡️ エリアボタン
ステータス表示の設定 (🔊 28 ページ)		モードボタン

※1 設定モード画面は、どのファンクション画面からでも、モードボタンの長押しで表示させることができます。

※2 テストミュート機能は、どのファンクション画面からでも、ボタン操作できます。

- 
 ファンクション2(F2)の全機能、およびファンクション3(F3)のステータス表示の設定は、レーダースコープ画面(🔊 25 ページ)でのみ操作できる機能です。レーダースコープ以外の画面で操作すると「キー操作無効[キー割当]を確認してください」と液晶表示され操作無効となります。
- 警報・告知中は、ファンクション3(F3)の待受画面の切替えはできません。
- 表示部を閉じると、ファンクション1(F1)の機能に固定されます。

GPSデータ登録されているオービスなど複数のターゲットを待受画面および警報画面で同時に表示できます。(最大3000 mの範囲)

- GPS 測定(🔊 33 ページ)ができない場合は、ターゲット表示できません。
- 待受画面は、DC12V電源供給時や、「ソーラー設定」(🔊 70 ページ)のON設定時に表示されます。

レーダースコープ画面について

方位

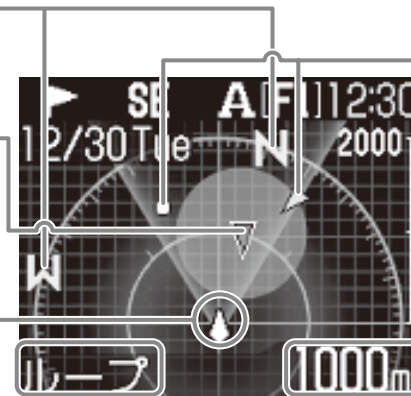
N(北)、E(東)、W(西)、S(南)で表示します。

フォーカスアイコン

警報中のターゲットや自転車位置から一番近くの警報対象ターゲット、およびボタン操作による切替えで、スポットライトのような円で囲まれたアイコンです。

自転車アイコン

車輛の進行方向を示し、🔊 表示するアイコンです。



警報対象アイコン

警報の対象となるターゲットを赤色、黄色、緑色のいずれかで、●や▼で表示するアイコンです。

スケール

ターゲットを表示できる範囲で500m～3000mの6段階に切替えられます。

ターゲット情報

フォーカスアイコンのターゲット名を表示します。

距離

フォーカスアイコンのターゲットまでの距離を表示します。

- フォーカスアイコンのターゲットが表示外にある場合は、ターゲット名と距離だけを表示します。

アイコン表示について

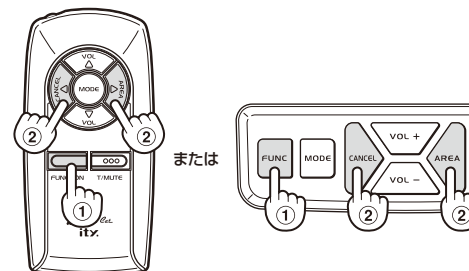
フォーカスアイコンと警報対象アイコンは色で識別します。
進行方向によって、警報の対象とならないターゲットは、灰色のアイコンで表示します。

色	アイコン表示	ターゲット情報
赤色	▼	ループコイル
	▼	LHシステム
	▼	Hシステム
	▼	レーダー式オービス
	●	マイエリア
	▼	取締エリア
	▼	検問エリア
黄色	▼	交通監視システム
	●	交差点監視ポイント
	●	信号無視抑止システム
	●	事故多発エリア
	●	警察署
	●	
緑色	▼	Nシステム
	●	道の駅
	▼	サービスエリア
	▼	パーキングエリア
	●	ハイウェイオアシス
	●	駐車場

・アイコン ▼ 表示は、ターゲットが設置されている方向を示します。

●待受画面をレーダースコープにする

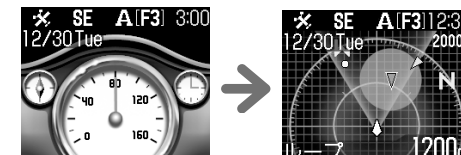
- ① ファンクションボタンを押し、ファンクション画面(➡ 23 ページ)のファンクション3 (F3)にあわせませう。
 - ② ② エリアボタンまたは④ キャンセルボタンでレーダースコープ画面にあわせませう。
- ・ 待受画面の設定(➡ 71 ページ)からも変更できます。



以下の操作はレーダースコープ画面でのみ操作できる機能です。

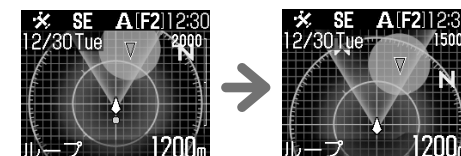
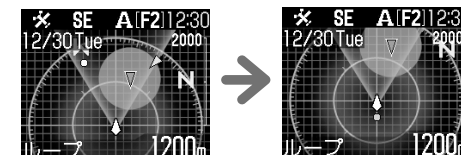
●レーダースコープ画面を移動する

自車位置を中心にレーダースコープ画面を上下に5段階移動できます。
ファンクション2(F2)の画面から、モードボタンを押すごとに変更できます。



●スケール(ターゲット表示範囲)を切替える

スケールは「500m」「1000m」「1500m」「2000m」「2500m」「3000m」の6段階に切替えられます。
ファンクション2(F2)の画面から、② エリアボタンまたは④ キャンセルボタンで変更できます。

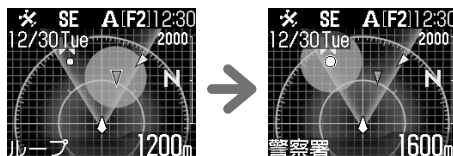


●フォーカスアイコンのターゲットを切替える

スケール内にあるターゲットを約10秒間フォーカスアイコンに切替え、ターゲット情報を確認することができます。

ファンクション2(F2)の画面から、**▲**アップボタンまたは**▼**ダウンボタンで切替えられます。

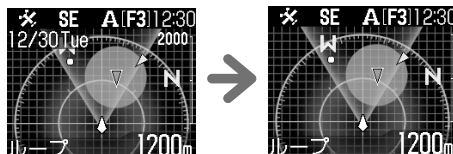
- フォーカスアイコンのターゲットがない場合に、**▲****▼**ボタンを押すと自転車位置からスケール内の一番近いターゲットを表示し、そのあと**▲**ボタンを押していくと一番近いターゲットから一番遠いターゲットまでを表示していきます。



●ステータス表示を設定する

ステータス表示(日付、スケール表示)をON/OFFできます。

ファンクション3(F3)の画面から、モードボタンを押すことで変更できます。



オートパワーON/OFF機能

●コードレス時

電源スイッチがON状態で、アイドリングなどの振動の少ない状態(停車中)や、エンジンを切ったときなど振動のない状態(駐車中)が約3分間以上続くと、自動的に電源が切れます。再度、振動を検出すると電源が入ります。

- 振動や騒音の激しい場所では、わずかな揺れを検出して電源が切れないことがあります。使用しないときは電源スイッチで電源をOFFにしてください。
- 走行中でも、低速走行や一時停止など、振動を検出できない状態が約3分間続いた場合にはオートパワーOFF機能が働きます。

●シガープラグコード接続時

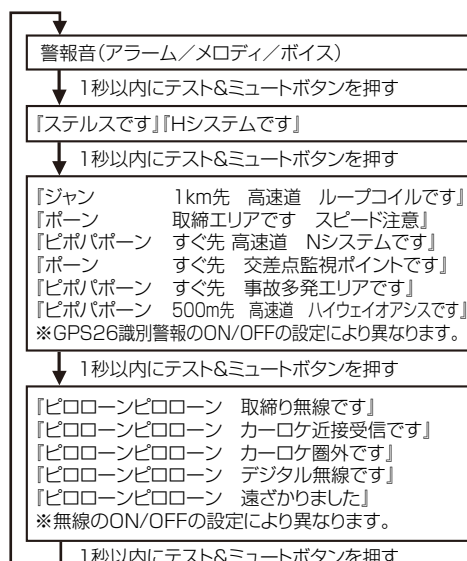
電源スイッチがON状態で、シガープラグコードまたは電源直結コード(OP-4)接続時は、DC12V電源の供給の有/無で電源をON/OFFします。

テストモード

テスト&ミュートボタンを押している間はテストモードとなり、設定した警報音(アラーム、メロディ、ボイスのいずれか)や音量を確認することができます。

いったんテスト&ミュートボタンを放し、1秒以内に再度押すと、次の手順で警報音や音声の確認ができます。

- テストモード中の液晶表示は、待受画面(● 13ページ)になります。



マナーモード

音量調整時、音量「0」の状態からさらに**▼**を押すと「マナーモード」になり、マナーモード表示を約2秒間したあと、液晶表示と音が出ない状態になります。

▲を押すと解除でき、他のボタンを押すとマナーモード表示となります。

マナーモード

"VOL+" 解除

オートクワイアット

レーダー波の受信が約30秒以上続くと、自動的に音量が小さくなります。

後方受信

iDSPによる超高精度識別およびスーパーエクトラモードの超高感度受信により、後方からの取締りレーダー波もしっかり受信します。

お知らせボイス

最適モード選択機能(48ページ)のモードを選択する場合など、ボイスでお知らせします。

ミュート機能

●取締りレーダー波の発信源の確認ができた
 警報中にテスト&ミュートボタンを押すと、受信中の電波がなくなるまで、警報音を一時的に消すことができます。

ターン オン ボイス

電源スイッチを入れたときや、オートパワーON機能により電源が入ったとき、『パワーONです』と、電源が入ったことをお知らせします。このときオープニング画面になります。

・バッテリーが消耗しているときは、ターン オン ボイスのあと、しばらくしてからローバッテリー警告をします。

レーダーアラーム機能について

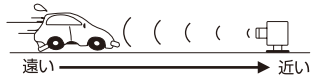
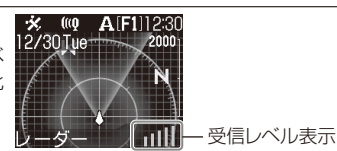
本機は、Wアラーム方式と接近テンポアップシステムの採用により、取締りレーダー波の存在をより確実に伝えていきます。

Wアラーム方式

音(アラーム/メロディ/ボイス)と液晶のダブルで警報します。

接近テンポアップシステム

各警報は、取締りレーダー波発信源への接近(電波の強弱)にあわせて変化します。

取締りレーダー波発信源との距離	
音	アラーム(『ピピピピピ...』という電子音)が、断続音から連続音に変化します。
液晶	受信レベルが変化します。 
レーダーランプ	遅い点滅から早い点滅または点灯に変化します。 

- ・アラーム以外はテンポアップしません。
- ・レーダー波の受信が約30秒以上続くと、警報音が小さくなります。(オートクワイアット機能)
- ・表示部を閉じている場合は、音とレーダーランプで警報します。

本機は、iDSP/統合的デジタル信号処理技術(Integrated Digital Signal Processing Technology)により、ステルス型取締り機の「一瞬で強い電波」や、新Hシステムの「種類の異なる電波」に対しては、ただ単に警報するだけでなく、通常波と区別して液晶とボイスのダブルでお知らせします。さらに、インテリジェントキャンセル(56ページ)により取締り波かどうかを識別し、誤警報を抑えます。

① 新Hシステム波



② ステルス波



③ 通常レーダー波



④ キャンセル告知



・レーダースコープ警報画面におけるターゲット表示とレーダー波の発信元とは無関係です。

ボイス識別

ステルス型取締り機について

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知(受信)されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要なときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。

- ・ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- ・通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波を識別警報することがあります。

- ・アラーム/メロディ/ボイスのどのモードを選んでいるときでも、ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波を識別警報します。

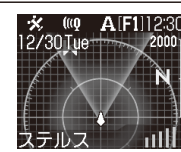


<ステルス波を受信したとき>

- 液晶とボイスのダブルでお知らせします。

受信

『ピロピロ...』
(約2秒間)
『ステルスです
ステルスです』

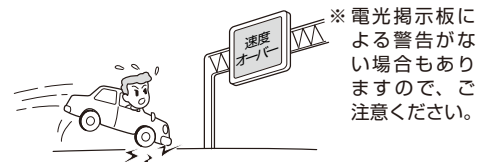


『ステルスです』と警報したあとは、通常の警報音(アラーム/メロディ/ボイス)の警報になります。

新Hシステムについて

電波を用いるオービス(無人式自動速度取締装置)の一種ですが、他のオービスとは種類の異なる電波(周波数は同一)を使用しているため、探知(受信)しにくくなります。

ただし、このシステムでは証拠の記録をする前に、電光掲示板で「速度オーバー」や「速度超過」などの警告がありますので、これらの警告を見かけたら注意してください。



<新Hシステム波を受信したとき>

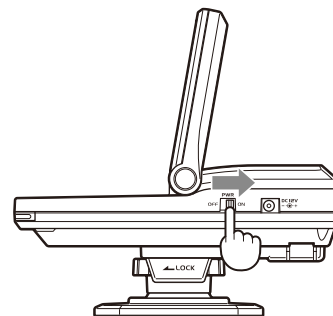
- はじめは選んでいる通常の警報音(アラーム/メロディ/ボイス)が鳴りますが、識別すると液晶とボイスのダブルでお知らせします。

受信	通常の警報音 (アラーム/メロディ/ボイス)
識別	『ピロピロッ Hシステムです』  『ピロピロッ Hシステムです』と警報したあとは、通常の警報音(アラーム/メロディ/ボイス)の警報になります。

GPS(Global Positioning System)とは、衛星軌道上の24個の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度を測定するシステムです。カーナビでお馴染みのこのシステムを利用して、取締りレーダー波を発射しないループコイル式、LHシステムのオービス(無人式自動速度取締装置)にも警報します。また、固定設置式のオービスだけでなく、交通監視システムやNシステム、そして、過去の実績や検問などがよく行われたゾーンなど、26種類のターゲットを識別して警報します。【GPS26識別】

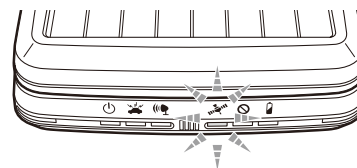
電源スイッチをONにする

GPS測位機能がONになります。
(GPS測位機能のみOFFにすることはできません)



GPSの電波を受信(測位)すると、『ポーン 測位しました』とお知らせします。約5分経過しても測位できないときは、『ポーンGPSをサーチ中です』とお知らせします。

表示部を閉じてご使用の際は、測位するまでGPSランプ(青色)が点滅します。



●GPSデータの更新について

本機には、あらかじめオービス(無人式自動速度取締装置)やNシステムなどのGPSデータが登録されています。最新データへの更新をご要望される場合、itxダウンロード機能(73ページ)をご覧ください。また、お預かり更新サービス(送料別・税込¥5,250)をご要望される場合、最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。

通常、測位するまで、約10秒から約3分かかりますが、購入直後や、ビルの谷間など、視界の悪い場所では、GPSの電波を受信しにくく、サーチに20分以上時間がかかる場合があります。障害物や遮へい物のない視界の良い場所へ移動し、車を停車して行ってください。

- ・測位したあとでも、GPSの電波を受信できない状態が約5分(シガープラグコード接続時は約30秒)以上続くと、『ポーンGPSを受信できません』と非測位のお知らせをします。非測位のお知らせから、1分以上経過後に再び測位すると『ポーンGPSを受信しました』とお知らせします。



内蔵メモリーに登録されているGPSデータのポイントに近づくと、オービスなどのターゲットを26種類に識別し、液晶による文字表示と同時にボイスでお知らせします。

下の表は、警報画面の設定(71 ページ)を「イラストスタイル」と「ワードスタイル(英語)」に選択したときの警報イメージです。

ターゲット	イラストスタイルの警報画面	ワードスタイル(英語)の警報画面	警報語句
1 ループコイル			『ジャン 500m先 ループコイルです』
2 LHシステム			『ジャン 500m先 LHシステムです』
3 新Hシステム			『ジャン 500m先 Hシステムです』
4 レーダー式オービス			『ジャン 500m先 レーダーです』
5 トンネル出口ターゲット			『ジャン トンネルの出口付 近高速道ループコイルです』
6 オービス制限速度			『ジャン 1km先 高速道Hシステムです』 『制限速度は100キロです』

ターゲット	イラストスタイルの警報画面	ワードスタイル(英語)の警報画面	警報語句
7 オービスカメラ位置			『ジャン 500m先 LHシステムです』 『カメラは正面です』
8 マイエリア			『ボーン 500m先 マイエリアです』
9 Nシステム			『ビボパボン すぐ先 Nシステムです』
10 交通監視システム			『ビボパボン すぐ先 交通監視システムです』
11 取締エリア			『ボーン 取締りエリアです スピード注意』
12 検問エリア			『ボーン 検問エリアです』
13 取締・検問圏外			『ボーン 取締エリア外です』 『ボーン 検問エリア外です』



ターゲット	イラストスタイルの 警報画面	ワードスタイル (英語)の警報画面	警報語句
14 駐禁監視エリア (最重点地域)			『ボーン この付近 駐禁最重点エリアです』 『ityx MAPで駐車場表示がで きます』
15 駐禁監視エリア (重点地域)			『ボーン この付近 駐禁重点エリアです』 『ityx MAPで駐車場表示がで きます』
16 高速道制限速度 切替りポイント			『ピボパボーン 高速道 制限速度は 100キロです』
17 交差点監視ポイント			『ボーン すぐ先 交差点監視ポイントです』
18 信号無視抑止 システム			『ボーン すぐ先 信号無視抑止システムです』
19 事故多発エリア			『ピボパボーン すぐ先 事故多発エリアです』
20 警察署			『ピボパボーン 300m先 警察署です』

ターゲット	イラストスタイルの 警報画面	ワードスタイル (英語)の警報画面	警報語句
21 道の駅			『ピボパボーン 500m先 道の駅です』
22 サービスエリア			『ピボパボーン 500m先 高速道 サービスエリアです』
23 パーキングエリア			『ピボパボーン 500m先 高速道 パーキングエリアです』
24 ハイウェイオアシス			『ピボパボーン 500m先 高速道 ハイウェイオアシスです』
25 ハイウェイラジオ 受信エリア			『ピボパボーン 高速道 ハイウェイラジオ 受信エリアです』
26 駐車場			『ピボパボーン すぐ先 有料駐車場です』

• 液晶表示内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。



●ターゲットカウントダウン表示

GPS 警報の開始からターゲットの直前までの距離をカウントダウン表示します。

- ・レーダースコープ画面の場合は、警報に関係なくフォーカスアイコンのターゲットまでの距離を表示します。
- ・GPS 測位の状況などにより、距離に誤差が生じる場合がありますので、目安としてください。

●トンネル出口ターゲット警報

トンネルの中では GPS の電波を受信できないため、出口付近に設置されているオービスは警報できませんでしたが、トンネルの入口手前約 500m と直前の 2 力所^{*}で、出口付近のオービスや道の駅などをお知らせします。

※ GPS 測位または地理的な状況によっては、1 回のみ警報になります。

●オービスカメラ位置告知

約 500m 手前のオービス警報に続いて、オービスのカメラ位置をお知らせします。

『ジャン 500m 先に・・・』『カメラは○○です』

- ・カメラ位置は「右側」「左側」「正面」のいずれかで告知します。

●左右方向識別ボイス

GPS 警報は、ターゲットが進行方向に対して、右手または左手方向に約 25° 以上のとき、その方向をお知らせします。

- ・『右方向』、『左方向』のボイスは、告知時点でのターゲットの方向であり、右車線、左車線を示すわけではありません。
- ・ターゲットの反対方向に対しては警報しません。
- ・「駐禁監視エリア」「高速道制限速度切替りポイント」「ハイウェイラジオ受信エリア」は左右識別しません。

●高速道識別ボイス

ターゲットが高速道に設置されている場合にお知らせします。

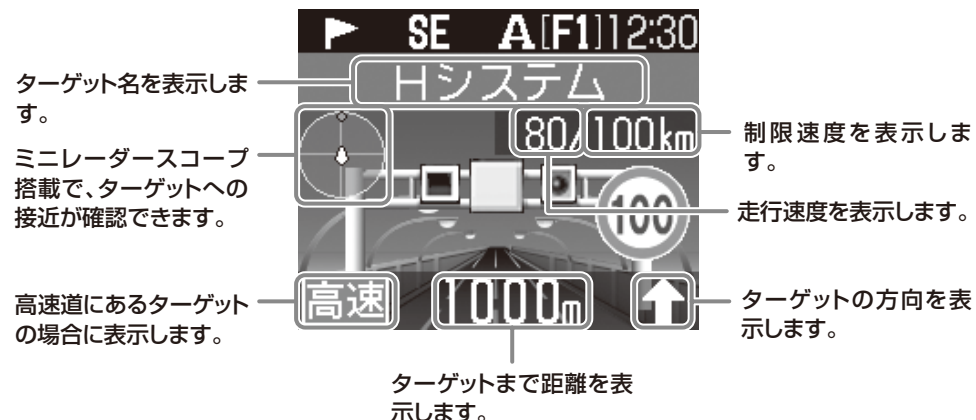
●オービス制限速度告知

オービスが設置されている道路の制限速度を約 1km 手前のオービス警報に続いてお知らせします。

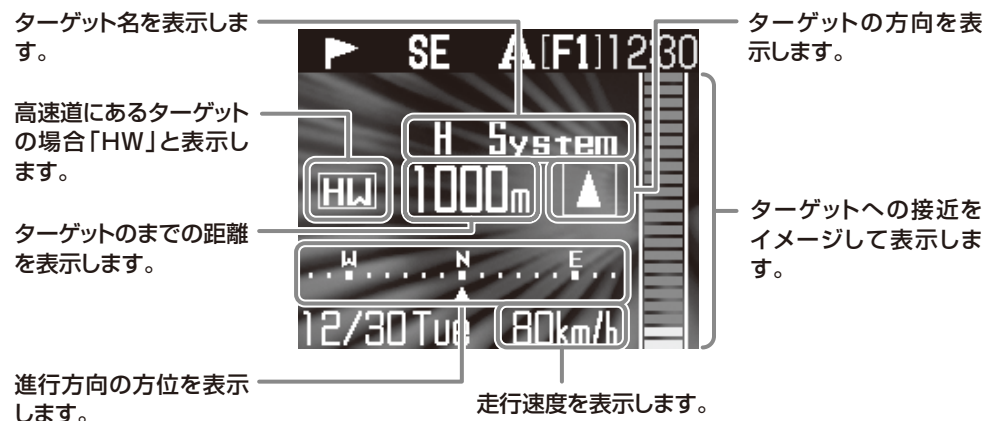
『ジャン 1km 先に・・・』『制限速度は○○です』『速度超過です（制限速度を超えて走行時のみ）』

- ・制限速度は『40 キロ／50 キロ／60 キロ／70 キロ／80 キロ／90 キロ／100 キロ』のいずれかで告知し、制限速度を超えて走行時のみ『速度超過です』と続けてお知らせします。
- ・普通自動車に対する制限速度をお知らせします。また、事故や天候、時間帯などによって変更する制限速度には対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。状況に応じた規制速度で走行してください。
- ・走行速度は、GPS の測位状況により実際の速度と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

イラストスタイル警報画面について



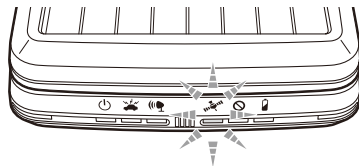
ワードスタイル警報画面について





GPSランプについて

表示部を閉じてご使用の際は、オービスなどのターゲットに近づくと、GPSランプ(青色)の点滅とボイスでお知らせします。



ターゲット	GPSランプ(青色)の点滅状況
オービス、マイエリア、道の駅、サービスエリア、パーキングエリア、ハイウェイアシス	- 約2km(高速道のオービスのみ)／1km～500m手前まで遅い点滅をします。 - 約500m手前～直前まで速い点滅をします。
トンネル出口ターゲット	警報中に遅い点滅をします。
取締りエリア・検問エリア	- 約1km手前からエリアに入るまで遅い点滅をします。 - エリアに入り、エリア圏外になるまで速い点滅をします。
Nシステム、交通監視システム、交差点監視ポイント、信号無視抑止システム、事故多発エリア、警察署	約300m手前～直前まで速い点滅をします。
高速道切替りポイント、ハイウェイラジオ受信エリア	警報中に速い点滅をします。
駐車場	エリア内で速い点滅をします。

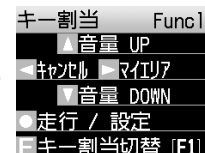


移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどを登録することができます。[マイエリア]

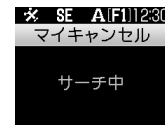
- 登録数は30カ所までです。30カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の最も古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。

●マイエリア登録をする

- ① ファンクションボタンを押し、ファンクション画面(☛ 23ページ)のファンクション1(F1)にあわせませう。



- ② 登録したい地点で ② エリアボタンを押します。『ポーン マイエリアをセットしました』とお知らせします。



(この表示をしない場合があります。)



●登録したマイエリアを解除するとき…

- ① ファンクションボタンを押し、ファンクション画面(☛ 23ページ)のファンクション1(F1)にあわせませう。



- ② マイエリア登録されているエリアで、② エリアボタンを長押し(約1秒)します。『ポーン マイエリアを解除しました』とお知らせします。

- すべてのマイエリアを解除(消去)したい場合は、『データ消去』(☛ 72ページ)をご参照ください。

●GPSを受信できず、マイエリア登録できなかったとき…

『ポーン GPSをサーチ中です』とお知らせしたあとに、『ポーン GPSを受信できません』とお知らせします。



マイエリア登録したエリアに近づくと…

手前約1km／500m／通過中*の3段階で警告します。

※次の場合、「通過中」の警告は、行われません。

〈DC12V電源を供給してご使用の際〉

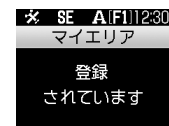
- ・「通過告知」(☛ 60ページ)を「OFF」に設定している場合。

〈ニッケル水素電池だけでご使用の際〉

- ・「通過告知」(☛ 60ページ)を「OFF」に設定している場合。
- ・「ソーラー設定」(☛ 70ページ)を「OFF」に設定している場合。
- ・表示部を閉じている場合。

●すでにマイエリア登録されていたエリアのとき…

『ポーン マイエリアにセットされています』とお知らせします。





レーダー警報をキャンセルしたい地点を登録する

自動ドアなど、取締り機が設置されていないにもかかわらずレーダー警報がよく鳴る地点を登録することができ、2回目以降通過時にレーダー警報をキャンセルします。[マイキャンセル]

- 登録数は、「インテリジェントキャンセル」(56ページ)、「マイキャンセル」の合計で100カ所です。100カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いものを削除し、新しいものを登録します。

●マイキャンセルエリア登録をする

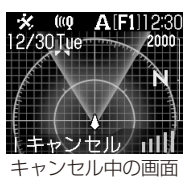
- ① ファンクションボタンを押し、ファンクション画面(23ページ)のファンクション1(F1)にあわせませす。
- ② 登録したい地点で①のキャンセルボタンを押します。
『ポーン マイキャンセルエリアをセットしました』とお知らせします。



(この表示をしない場合があります。)

登録したマイキャンセルエリアに進入すると…

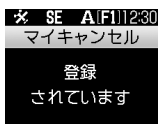
登録したキャンセルエリアのポイントから半径約200mのエリアに進入し、レーダー波を受信するとレーダー警報音をキャンセルします。



- 表示部を閉じてご使用の際は、レーダーランプがゆっくり赤色の点滅をします。

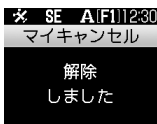
●すでにマイキャンセルエリア登録されているとき…

『ポーン マイキャンセルエリアにセットされています』とお知らせします。



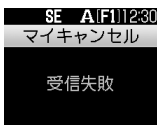
●登録したマイキャンセルエリアを解除するとき…

- ① ファンクションボタンを押し、ファンクション画面(23ページ)のファンクション1(F1)にあわせませす。
 - ② マイキャンセルエリア登録されているエリアで、①のキャンセルボタンを長押し(約1秒)します。
『ポーン マイキャンセルエリアを解除しました』とお知らせします。
- すべてのマイキャンセルエリアを解除(消去)したい場合は、「データ消去」(72ページ)をご参照ください。



●GPSを受信できず、マイキャンセルエリア登録できなかったとき…

『ポーン GPSをサーチ中です』とお知らせしたあとに、『ポーン GPSを受信できません』とお知らせします。



●インテリジェントキャンセルがOFFに設定(56ページ)されているとき…

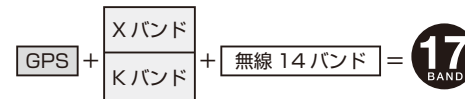
- マイキャンセルエリア登録と解除ができせん。
- 登録・解除のボタン操作を行うと『ポーン！キャンセル設定OFFです』とお知らせします。

17
BAND

17バンド受信機能について



取締りレーダー波のX・KツインバンドとGPSの3バンドの他に、無線14バンド受信をプラスし、業界最多の17バンド受信ができます。



1. 無線14バンド受信機能について

安心して、安全に運転していただくために、無線14バンド受信機能を搭載しました。これらの無線を受信すると、液晶とボイスのダブルでお知らせします。[無線14バンド識別]

下の表は、警報画面の設定(71ページ)を「イラストスタイル」と「ワードスタイル(英語)」に選択したときの警報イメージです。

<各種無線を受信すると…>

受信バンド	イラストスタイルの警報画面	ワードスタイル(英語)の警報画面	警報語句
① 取締無線			『ピロローン ピロローン 取締り無線です』
② カーロケ無線			『ピロローン ピロローン カーロケ遠方受信です』 『ピロローン ピロローン カーロケ近接受信です』 『ピロローン ピロローン カーロケ圏外です』
③ デジタル無線			『ピロローン ピロローン デジタル無線です』
④ 取締特小無線			『ピロローン ピロローン 特小無線です』
⑤ ヘリテレ無線			『ピロローン ピロローン ヘリテレ無線です』

受信バンド	イラストスタイルの 警報画面	ワードスタイル (英語)の警報画面	警報語句
⑥ 署活系無線 (※ハイブリッドモード時)			『ピロローン ピロローン 署活系無線です』
⑦ レッカー無線 (※ハイブリッドモード時)			『ピロローン ピロローン レッカー無線です』
⑧ 消防無線 (※ハイブリッドモード時)			『ピロローン ピロローン 消防無線です』
⑨ 消防ヘリテレ無線 (※ハイブリッドモード時)			『ピロローン ピロローン 消防ヘリテレ無線です』
⑩ 新救急無線 (※ハイブリッドモード時)			『ピロローン ピロローン 救急無線です』
⑪ JH無線 (※ハイブリッドモード時)			『ピロローン ピロローン JH無線です』
⑫ 警備無線 (※ハイブリッドモード時)			『ピロローン ピロローン 警備無線です』

受信バンド	イラストスタイルの 警報画面	ワードスタイル (英語)の警報画面	警報語句
⑬ 警察電話 (※ハイブリッドモード時)			『ピロローン ピロローン 警察電話です』
⑭ 警察活動無線 (※ハイブリッドモード時)			『ピロローン ピロローン 警察活動無線です』

※ ハイブリッドモード時：DC12V電源が供給されているときで、それぞれの無線が「ON」に設定されているときに受信します。

• 液晶表示内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。

イラストスタイル・ワードスタイル警報画面について



2. ベストパートナー 6 識別 [特許出願中]

カーロケ無線、取締無線、デジタル無線などの無線の受信状態からシミュレーションし、快適ドライブのベストパートナーとして、安全走行のためのタイムリーなアドバイスを液晶とボイスのダブルでお知らせします。[特許出願中]

また、カーロケ無線(407.7MHz帯の電波)を受信したとき、その発信元の遠近を自動識別し、さらに発信元が圏外になったときと思われる場合も液晶とボイスのダブルでお知らせします。[圏外通知][特許第3780262号]

●「取締無線」「カーロケ無線」「デジタル無線」の設定(☛ 66ページ)をすべて「ON」にする

- いずれかの無線がOFFの状態では、一部のベストパートナー機能が動きません。

種々の無線を受信すると・・・

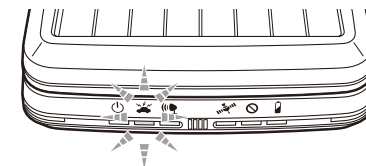
識別項目	注意内容	イラストスタイルの 警報画面	警報語句
① 並走追尾注意	緊急車両が近くにいる可能性が高いとき		☞ 『ピロローン ピロローン スピード注意』 (2回くり返し)
② すれ違い注意	近くにいたと思われる緊急車両などが、遠ざかった可能性が高いとき		☞ 『ピロローン ピロローン 遠ざかりました』 (2回くり返し)
③ 取締注意	比較的近くで取締りなどが行われている可能性が高いとき		☞ 『ピロローン ピロローン 取締り注意』 (2回くり返し)
④ 検問注意	比較的近くで検問などが行われている可能性が高いとき		☞ 『ピロローン ピロローン 検問注意』 (2回くり返し)

識別項目	注意内容	イラストスタイルの 警報画面	警報語句
⑤ カーロケ遠近識別	緊急車両などが遠方のときや近接している可能性が高いとき		☞ 『ピロローン ピロローン カーロケ遠方受信です』
			☞ 『ピロローン ピロローン カーロケ近接受信です』
⑥ カーロケ圏内・ 圏外識別	カーロケ受信の発信元が、まだ近くにいる場合や遠ざかった可能性が高いとき		※ カーロケ圏内画面での警報はありません。
			☞ 『ピロローン ピロローン カーロケ圏外です』

- ③と④のボイスによるお知らせから、しばらくの間、レーダー受信感度モードがスーパーエクストラモードになります。(ただし、「AAC/ASS」のとき ☛ 54ページ)
- 警報によるアドバイスがあっても、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。

無線ランプについて

表示部を閉じてご使用の際は、無線ランプ(緑色)の点滅とボイスで無線受信をお知らせします。



カーロケ近接受信とカーロケ圏内識別時のランプは、「早い点滅」をします。
その他の無線受信時は、「遅い点滅」をします。

本機は、レーダー、GPS、無線の各種機能を個別に設定できます。

ご使用状況にあわせて「オールONモード」、「ローカルモード」、「ドライブモード」、「ドライブローカルモード」の4モードから選択できます。

初期値は、「ドライブモード」に設定されています。

各モードの設定値は、「各モードの初期値一覧」(☛ 50 ページ)をご覧ください。

オールONモード：A

各種機能の設定がすべてONに固定されます。

ローカルモード：L

通勤時など、ふだんの生活圏内での使用を想定し、初期値は、必要最低限の機能をONに設定しています。設定内容は、お好みに応じて変更することができます。

ドライブモード：D

ふだんの生活圏(ローカルエリア)外へ遠出する場合を想定し、初期値は、必要とされる機能をONに設定しています。設定内容は、お好みに応じて変更することができます。

ドライブローカルモード：L または D

「ローカルモード」と「ドライブモード」を自動で切替えるモードです。

設定したローカルエリア内では「L ローカルモード」で動作し、ローカルエリア外になると、自動的に「D ドライブモード」になり、また、ローカルエリア内に戻ると「L ローカルモード」と自動的に切替ります。

※ローカルエリアの設定(☛ 49 ページ)をしていない場合は、「ドライブローカルモード」を選択しても、常にドライブモードとなりローカルモードには切替りません。

ローカルエリアとは・・・

ふだんの生活圏をローカルエリアとし、設定した登録位置を中心に、半径10km/20km/30kmの中から選択設定できます。



モード選択のしかた

1 ファンクションボタンを押す

ファンクション画面(☛ 23 ページ)のファンクション1(F1)にあわせてください。

キー割当	Func1
▲音量 UP	マイリア
▼音量 DOWN	マイリア
●走行 / 設定	マイリア
■キー割当切替 [F1]	マイリア

2 モードボタンを押す

モードボタンを押すたびにモードが変わり、液晶とボイスのダブルでお知らせします。



<「ローカルエリア」の設定のしかた>

① モードボタンを長押し(約1秒)で設定モードにする

② 「ローカル設定」を選択し、決定する

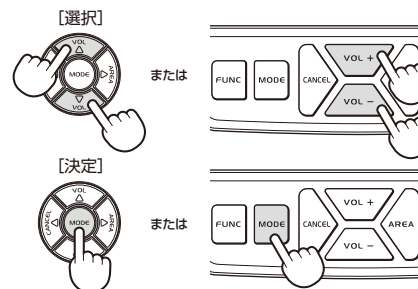
③ 「エリア設定」を選択し、決定する

④ 「登録位置」を選択し、決定する

- 「サーチ中」→「登録OK」→「登録位置 / * N... / * E...」(現在位置の緯度・経度)が表示され、登録が完了します。
- GPS測位できない場合は、「ピービビ」と鳴り、「登録NG」と表示されます。

⑤ モードボタンを長押し(約1秒)で操作モードに戻る

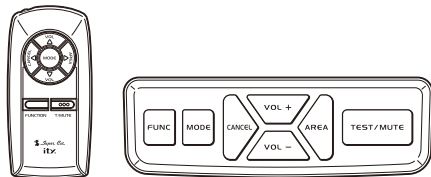
- エリア半径(初期値：半径10km)を変更したい場合は、④の項目で「エリア半径」を選択・決定し、「半径10km」「半径20km」「半径30km」の中から選択し、決定してください。変更すると「●」が新しい項目に移ります。



各モードの初期値一覧

		●オールONモード (設定変更不可)	●ローカルモード (設定変更可)	●ドライブモード (設定変更可)
リーダー	警報音	(ドライブモードの値と同じ)	メロディ	メロディ
	受信感度モード	(ドライブモードの値と同じ)	AAC/ASS	AAC/ASS
	Iキャンセル	ON	ON	ON
	Iキャンセルサウンド	ON	OFF	OFF
	反対キャンセル	ON	OFF	OFF
GDS	測位アナウンス	ON	ON	ON
	道路選択	オール	オール	オール
	オービス	ON	ON	ON
	直前速度	ON	ON	ON
	通過告知	ON	ON	ON
	Nシステム	ON	OFF	ON
	交通監視システム	ON	OFF	ON
	ゾーン	ON	OFF	ON
	駐禁監視エリア	ON	ON	ON
	制限速度	ON	OFF	OFF
	交差点監視	ON	OFF	OFF
	信号無視抑止	ON	OFF	OFF
	事故多発エリア	ON	OFF	OFF
	警察署	ON	OFF	OFF
	道の駅	ON	OFF	OFF
	サービスエリア	ON	OFF	OFF
	パーキングエリア	ON	OFF	OFF
	ハイウェイオアシス	ON	OFF	OFF
	ハイウェイラジオ	ON	OFF	OFF
無線	駐車場	ON	OFF	OFF
	無線警報	ボイス	ボイス	ボイス
	受信感度	Hi	Lo	Lo
	取締無線	ON	ON	ON
	カーロケ無線	ON	ON	ON
	デジタル無線	ON	OFF	ON
	ヘリテレ無線	ON	OFF	OFF
	特小無線	ON	OFF	OFF
	警察電話	ON	OFF	OFF
	警察活動無線	ON	OFF	OFF
	署活系無線	ON	OFF	OFF
	消防無線	ON	OFF	OFF
	消防ヘリテレ無線	ON	OFF	OFF
	レッカー無線	ON	OFF	OFF
	救急無線	ON	OFF	OFF
	JH無線	ON	OFF	OFF
	警備無線	ON	OFF	OFF
設定エリア	登録位置	—	未登録	—
	エリア半径	—	10km	—

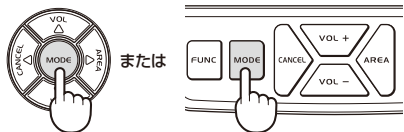
各種設定は、液晶を見ながら、リモコンまたは本体ボタン操作で行います。



例>> 待受画面を「イラストスタイル1」に設定変更するには・・・

1 「設定モード」にする

モードボタンを長押し(約1秒)します。

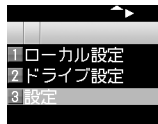
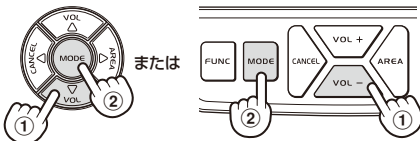


●選択項目が反転表示されます。



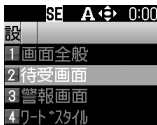
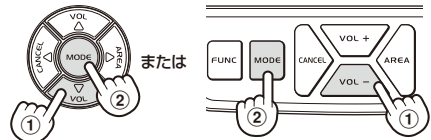
2 「設定」を選択し、決定する

- ① ④ボタンを2回押し、「設定」を選択します。
- ② モードボタンを押し、決定します。



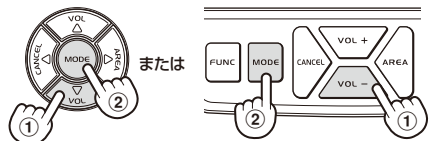
3 「待受画面」の項目を選択し、決定する

- ① ④ボタンを押し、「待受画面」を選択します。
- ② モードボタンを押し、決定します。

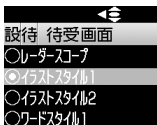


4 「イラストスタイル1」を選択し、決定する

- ① ④ボタンを押し、「イラストスタイル1」を選択します。
- ② モードボタンを押し、決定します。

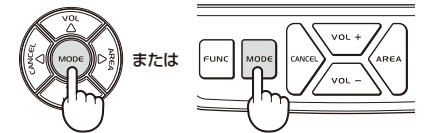


●変更した項目に「●」が移ります。



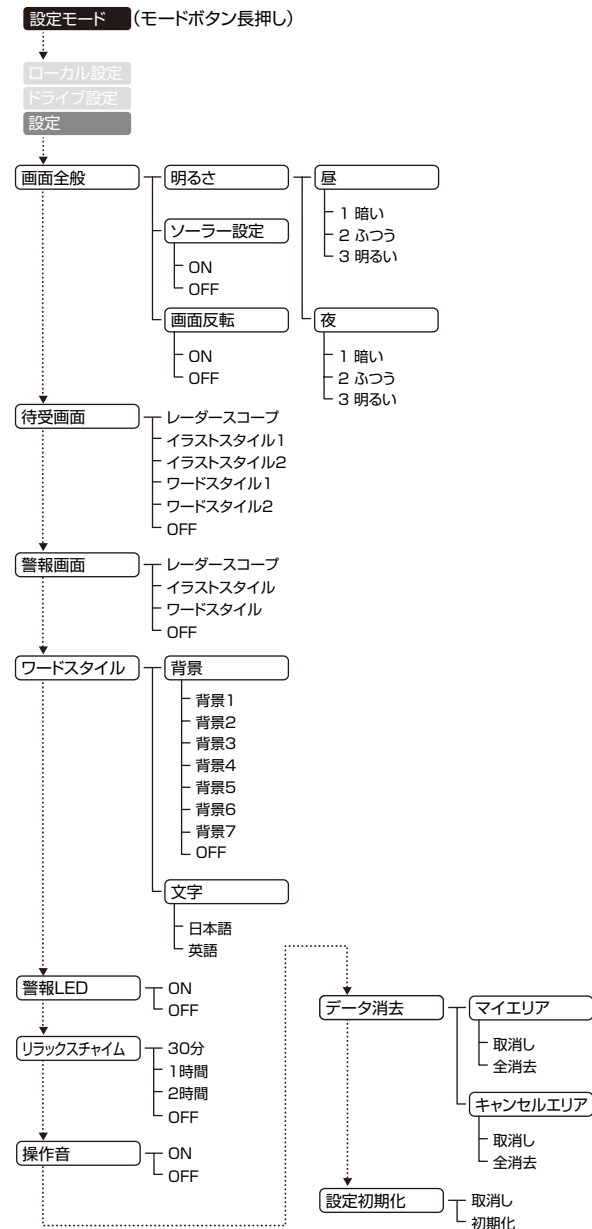
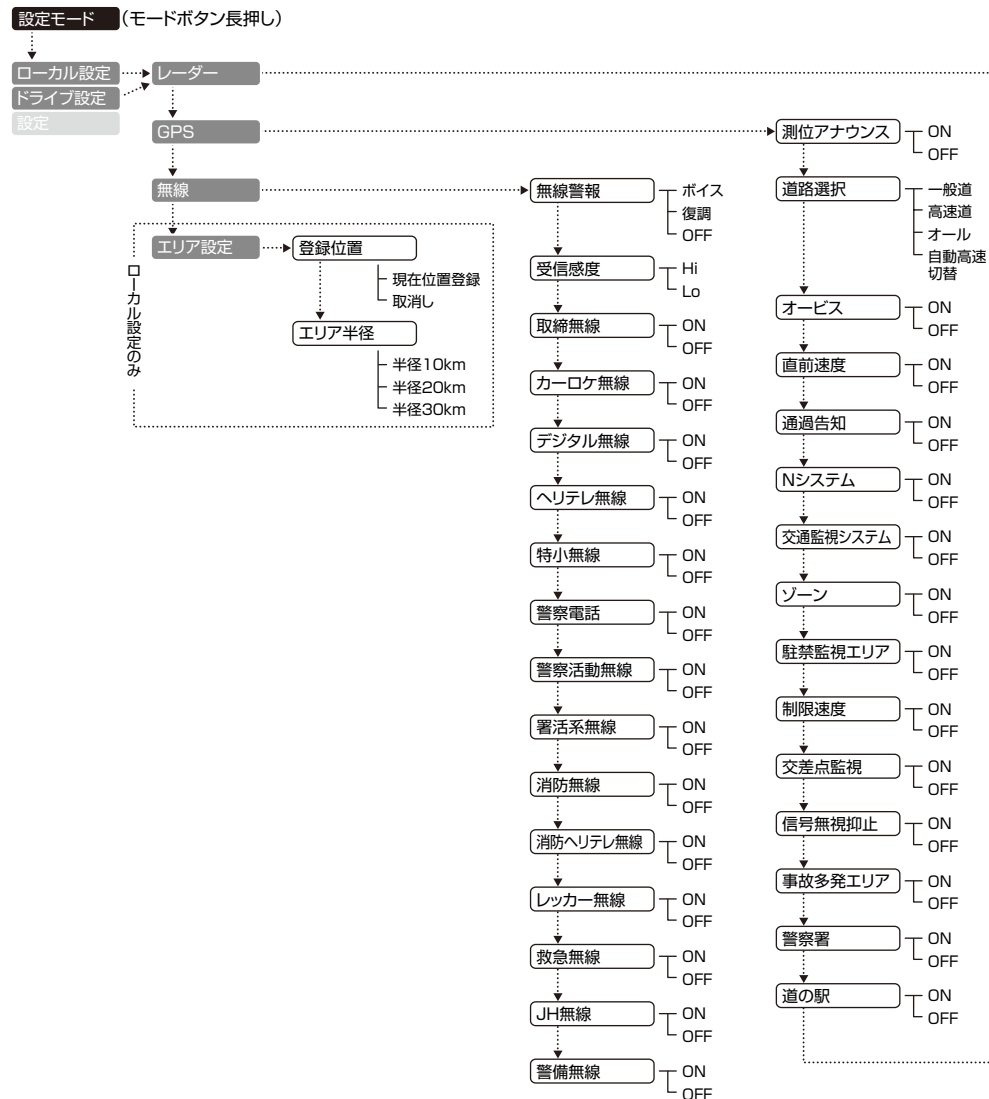
5 操作モードに戻る

モードボタンを長押し(約1秒)します。



設定メニューのフローチャート

設定メニューのフローチャートにそって各項目の設定変更の操作ができます。



・詳しい操作方法は(👉 51 ページ)「各種設定のしかた」をご覧ください。

設定モード

- 1 ローカル設定
- 2 ドライブ設定

1 レーダー

1 警報音

- アラーム
- メロディ
- ボイス

モードボタンを長押し(約1秒)する

「ローカル設定」または「ドライブ設定」を選択する

- ・ローカルモードでご使用の場合はローカル設定、オールONモードやドライブモードでご使用の場合はドライブ設定を選択してください。

「レーダー」を選択する

〈警報音〉

レーダー波受信時の警報音を選択できます。

選択項目	警報のしかた
アラーム	『ピッピッピッ…』という電子音で警報します。
メロディ	レーダー波を受信することにより、4曲のメロディアラーム ♪「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」→「トルコ行進曲」→「ウィリアムテル序曲」→「カノン」の順で警報します。
ボイス	『ピンポーン ピンポーン』のあとに、『スピード注意』とボイスで警報します。

〈受信感度モード〉

レーダー受信感度を選択できます。

- ・受信感度が高いほど遠くの電波を受信できますが、取締りレーダー波と同じ他の電波も受信してしまいます。走行環境や条件にあわせて、受信感度をお選びください。

選択項目	アイコン表示	パイロットランプ
シティ	C	オレンジ色 
ハイウェイ	E	
スーパーエクストラ	SE	
AAC/ASS	 (時速30km未満)	赤色 
	C S E SE	緑色 
	(走行速度により変化)	
AAC/SE	 (時速30km未満)	赤色 
	SE (時速30km以上)	緑色 

「シティ」・「ハイウェイ」・「スーパーエクストラ」

	受信感度	走行環境や条件
高い	スーパーエクストラ	高速道路
↑	ハイウェイ (エクストラ感度)	郊外や高速道路
低い	シティ	市街地

「AAC/ASS」

GPSの速度検出機能により、AAC/不要警報カットやASS/最適感度選択の機能が働きます。

●AAC/不要警報カット

走行速度が時速30km未満は、レーダー警報をカットします。停車中や低速走行中に自動ドアなどの電波を受信しても、誤警報することはありません。

●ASS/最適感度選択【特許 第3051676号】

走行速度に応じて受信感度が自動的に変化します。

【AAC/ASSの動作】

走行速度	受信感度	アイコン表示	警報状態
0km～29km			警報しない
30km～39km	シティ	C	警報する
40km～59km	ハイウェイ	スーパー感度 S	
60km～79km		エクストラ感度 E	
80km～	スーパーエクストラ	SE	

GPS 測位できないときは、電源 ON 後の時間経過で受信感度が変化 (20 秒間シティ→60 秒間スーパー感度→120 秒間エクストラ感度→スーパーエクストラ) し、常に「警報する」状態になります。

「AAC/SE」

走行速度が時速30km未満は、レーダー警報をカット(AAC)し、時速30km以上は、受信感度がスーパーエクストラ(SE)に固定されます。

【AAC/SEの動作】

走行速度	受信感度	アイコン表示	警報状態
0km～29km			警報しない
30km～	スーパーエクストラ	SE	警報する

GPS測位できない状態では、走行速度に関係なくスーパーエクストラに固定されます。

3 I キャンセル

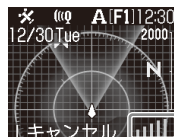
ON
OFF

〈I キャンセル〉(インテリジェントキャンセル) [特許 第3902553号]

自動ドアなどで誤警報する場所を通過した際、GPSの位置情報を自動で登録し、2回目以降通過時にレーダー波を受信した場合、レーダー警報をキャンセルします。
登録数はインテリジェントキャンセル、マイキャンセルをあわせ100カ所まで登録され、それを超えると通過履歴の最も古いものを削除し、新しいものを登録します。

インテリジェントキャンセルのしくみ

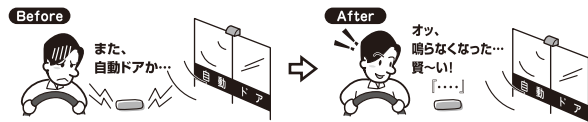
- ① 取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。[1回目]
- ② 取締りレーダー波かどうかを識別。
- ③ 誤警報と思われる場合、「誤警報エリア」として自動登録。
- ④ 同じ地点で電波を受信しても警報をキャンセル。[2回目以降]



レーダー波の
受信レベル

表示部を閉じてご使用の際は、レーダーランプがゆっくり赤色の点滅をします。

キャンセル中の画面



- GPS測位していないときや誤警報エリアの状況によっては、誤警報がキャンセルされない場合があります。
- キャンセルされないエリアでは、マイキャンセルをあわせてご利用ください。
- インテリジェントキャンセル中(液晶で「I キャンセル」表示中)に、 キャンセルボタンを押すと、インテリジェントキャンセルエリアからマイキャンセルエリアに変化(登録)します。
- 「I キャンセル」を「OFF」に設定すると、インテリジェントキャンセル機能を停止させることができます。
- 自動登録したエリアは、「I キャンセル」の設定や電源をOFFにしても記憶されています。
- 登録されたエリアをすべて消去したい場合は、「データ消去」() (72ページ)をご覧ください。
- オールONモードでご使用の場合は、インテリジェントキャンセルをOFFに設定できません。

4 I キャンセルサウンド

ON
OFF

〈I キャンセルサウンド〉 (インテリジェントキャンセルサウンド)

インテリジェントキャンセル中、マイキャンセル中に、『I キャンセル中です... I キャンセル中です...』と音声を発する機能です。

- オールONモードでご使用の場合は、インテリジェントキャンセルサウンドをOFFに設定できません。

5 反対キャンセル

ON
OFF

〈反対キャンセル〉 (反対車線オービスキャンセル機能)

本機が搭載するGPSデータの中で、新Hシステム、レーダー式オービスポイントの反対車線における、レーダー受信警報をキャンセルする機能です。

- オールONモードでご使用の場合は、反対車線オービスキャンセル機能をOFFに設定できません。
- 新Hシステム、レーダー式オービスが両車線に設置されている場合は、両車線ともレーダー受信警報をキャンセルします。(GPSによる警報は行います。)

「ローカルモード」「ドライブモード」におけるGPS機能の各項目を設定できます。

・詳しい操作方法は(☛ 51 ページ)「各種設定のしかた」をご覧ください。

設定モード

- 1 ローカル設定
- 2 ドライブ設定

2 GPS

1 測位アナウンス

ON
OFF

2 道路選択

一般道
高速道
オール
自動高速切替

モードボタンを長押し(約1秒)する

「ローカル設定」または「ドライブ設定」を選択する

- ・ローカルモードでご使用の場合はローカル設定、ドライブモードでご使用の場合はドライブ設定を選択してください。

「GPS」を選択する

〈測位アナウンス〉

GPSの電波の受信状態が良くない場合、『ボーンGPSを受信できません』『ボーンGPSを受信しました』をくり返すことがあります。

- ・測位アナウンス「OFF」の場合でも、電源ON後の一回目の測位アナウンスは行います。
- ・オールONモードでご使用の場合は、常に測位アナウンス「ON」となります。

〈道路選択〉

GPS警報する道路を「一般道」「高速道」「オール」「自動高速切替」から選択することができます。

- ・GPS26識別警報のハイウェイアシスは、「一般道」に設定された場合もGPS告知されます。
- ・オールONモードでご使用の場合は、「オール」固定で設定変更できません。

一般道	一般道のターゲットのみ警報します。
高速道	高速道のターゲットのみ警報します。
オール	一般道および高速道のすべてのターゲットを警報します。
自動高速切替	高速道と識別できたときは、高速道のターゲットのみ警報します。 ・認識が困難な状況や認識中の場合は、一般道／高速道の両方のターゲットを警報することがあります。 ・GPS測位が困難な状況では、正しく識別できない場合があります。 ・高速道を走行している時間が短い場合は、高速道に判定されないことがあります。 ・渋滞などにより高速道で低速走行もしくは停車している場合は、高速道に判定されません。

3 オービス

ON
OFF

4 直前速度

ON
OFF

〈オービス〉

ループコイル/LHシステム/新Hシステム/レーダー式の「オービス5段階警報」のON/OFFができます。

オービス5段階警報

オービスの手前2km(高速道のみ)／1km／500m／通過直前／通過中*の最大5段階でお知らせします。

2km、1kmの警報ポイントで警報ができなかったときは、『この先』とボイスでお知らせし、500mの警報ポイントで警報ができなかったときは、距離に応じて『300m／200m／100m／すぐ先』のいずれかでお知らせします。

- ・約2km手前の警報(高速のみ)は、オービスからの角度が右手または左手方向に約40度以内で、その路線の制限速度を超えて走行している場合にお知らせします。

※ 次の場合、「通過中」の警告は、行われません。

〈DC12V電源を供給してご使用の際〉

- ・「通過告知」(☛ 60 ページ)を「OFF」に設定している場合。

〈ニッケル水素電池だけでご使用の際〉

- ・「通過告知」(☛ 60 ページ)を「OFF」に設定している場合。
- ・「ソーラー設定」(☛ 70 ページ)を「OFF」に設定している場合。
- ・表示部を閉じている場合。

新Hシステム

オービス(無人式自動速度取締装置)の一種。取締レーダー波を車輪に向けて発射して速度を測定。他のオービスと異なる電波を使用し、探知しづらいのが特徴。スピード違反の車輪をCCDカメラを使用して警察本部に電送します。

ループコイル

オービス(無人式自動速度取締装置)の一種。道路にループコイル式センサーを埋め込んで、その上を通過する車輪の速度を測定。スピード違反の車輪をフィルム式カメラを使用して記録します。

レーダー式オービス

一般的にオービス(無人式自動速度取締装置)と呼ばれるシステム。取締レーダー波を車輪に向けて発射して速度を測定。スピード違反の車輪をフィルム式カメラを使用して記録します。

LHシステム

オービス(無人式自動速度取締装置)の一種。道路にループコイル式センサーを埋め込んで、その上を通過する車輪の速度を測定。スピード違反の車輪をCCDカメラを使用して警察本部へ電送します。

〈直前速度〉

「オービス直前速度告知」のON/OFFができます。オービス直前の車の速度をお知らせします。『ジャン 走行速度は〇〇です』

- ・速度は「120キロ以上／120キロ以下／100キロ以下／80キロ以下／60キロ以下」のいずれかでお知らせします。
- ・制限速度を超えて走行時のみ直前速度告知後、「速度超過です」と続けてお知らせします。

5 通過告知

ON
OFF

〈通過告知〉

「オービス通過告知」のON/OFFができます。

- 「ON」に設定すると、オービスの撮影ポイントやマイエリアの通過をお知らせします。『ボーン 通過します』
 - 実際のオービスの直下ではなく、その手前の撮影想定ポイントの通過をお知らせするようにしていますので、通過前にお知らせする場合があります。また、GPS測位の状況により通過後にお知らせする場合がありますので、あらかじめご了承ください。
 - 設定モード画面では、DC12V電源が必要であることを「J」で表示します。
- ※ 次の場合、「通過告知」は、行われません。

〈DC12V電源を供給してご使用の際〉

- 「通過告知」を「OFF」に設定している場合。

〈ニッケル水素電池だけでご使用の際〉

- 「通過告知」を「OFF」に設定している場合。
- 「ソーラー設定」(☛ 70ページ)を「OFF」に設定している場合。
- 表示部を閉じている場合。

6 Nシステム

ON
OFF

〈Nシステム〉

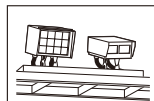
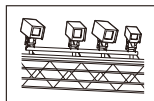
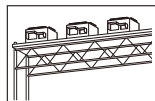
「Nシステム告知」のON/OFFができます。

Nシステムは約300m手前から通過直前に、『ピボパボーン（右／左方向）すぐ先（高速道）Nシステムです』とお知らせします。

- 新設のNシステムなどで、未登録の場合は、「Nシステム告知」はされません。
- 「Nシステム告知」された場合でも、実際は稼動していないNシステムもあります。

Nシステムとは？

「自動車ナンバー読み取り装置」の略称で、その名のとおり走行中の自動車のナンバーを道路上に設置した赤外線カメラにより自動的に読み取り、そのデータを各都道府県の警察本部などに専用線を通して送信する装置で、自動車を利用した犯罪の捜査や盗難車輛の検挙、発見などを効率的に行うことを目的に開発、導入されたものです。



7 交通監視システム

ON
OFF

〈交通監視システム〉

「交通監視システム告知」のON/OFFができます。

交通監視システムは約300m手前から通過直前に、『ピボパボーン（右／左方向）すぐ先 交差点監視システムです』とお知らせします。

- 新設の交通監視システムで、未登録の場合は、[交通監視システム告知]はされません。
- 現在、交通監視システムは一般道にのみ設置されています。

交通監視システムとは？

交通監視システムとは「画像処理式交通流計測システム」などと言われているシステムで、道路上に設置したCCDカメラで撮影した画像を処理し、交通量、速度、車種などを計測するものです。

本システムは東京都港湾局の管轄で、計測した車速により『速度落とせ』や『速度オーバー』等を掲示板で警告しますが、スピード取締りの実績はありません。

8 ゾーン

ON
OFF

〈ゾーン〉

「GPSゾーン警報」のON/OFFができます。

GPSゾーン警報では、過去の取締りや検問などがよく行われたゾーンが登録されていて、そのゾーンの中心から約1km手前の警報の他に、ゾーンの中に入ったとき、そしてゾーン圏外になったときの3段階ともお知らせします。

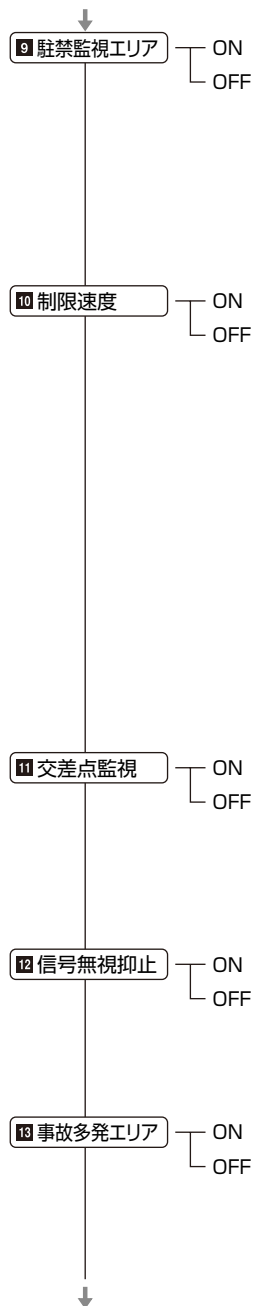
- 取締りエリアや検問エリアのゾーンは、過去のデータに基づき登録されていますが、常に行われている訳ではありません。目安としてお考えください。

取締りエリアの場合

1km手前…	『ボーン（右／左方向）1km先（高速道）取締りエリアです』
ゾーンの中に入ったとき…	『ボーン 取締りエリアです スピード注意取締りエリアです スピード注意』
ゾーン圏外になったとき…	『ボーン 取締りエリア外です』

検問エリアの場合

1km手前…	『ボーン(右／左方向)に1km先（高速道）検問エリアです』
ゾーンの中に入ったとき…	『ボーン 検問エリアです 検問エリアです』
ゾーン圏外になったとき…	『ボーン 検問エリア外です』



〈駐禁監視エリア〉

「駐車禁止監視エリア告知」のON/OFFができます。
本機に登録されている違法駐車取締りの活動ガイドラインの最重点地域・重点地域内に進入すると、『ボーン この付近 駐禁最重点(重点)エリアです』『itx. MAPで駐車場表示ができます』とお知らせします。

- 駐禁監視エリア警告があった場合、itx. MAP地図閲覧サービス(79ページ)を利用して、最寄りの駐車場を探すことができます。

〈制限速度〉

「高速道制限速度切り替えポイント告知」のON/OFFができます。
高速道路における制限速度を高速道への進入ポイントやパーキングエリアなどの出口ポイント、高速道切り替えポイントで、お知らせします。
『ピポパポーン 高速道制限速度は〇〇です』『速度超過です(制限速度を超えて走行時のみ)』

- 制限速度は『40キロ/50キロ/60キロ/70キロ/80キロ/90キロ/100キロ』のいずれかで告知し、制限速度を超えて走行時のみ『速度超過です』と続けてお知らせします。
- 普通自動車に対する制限速度をお知らせします。事故や天候、時間帯などによって変更する制限速度には対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。状況に応じた規制速度で走行してください。
- 走行速度は、GPSの測位状況により実際の速度とは異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

〈交差点監視〉

「交差点監視ポイント警報」のON/OFFができます。
過去に交差点で検問が行われたポイントが登録されていて、その手前約300mになると、『ピポパポーン (右/左方向) すぐ先 交差点監視ポイントです』とお知らせします。

〈信号無視抑止〉

「信号無視抑止システム告知」のON/OFFができます。
信号無視抑止システムは約300m手前から通過直前に、『ピポパポーン (右/左方向) すぐ先 信号無視抑止システムです』とお知らせします。

〈事故多発エリア〉

「事故多発エリア告知」のON/OFFができます。
過去に事故が多発したエリアが登録されていて、その手前約300mになると、『ピポパポーン (右/左方向) すぐ先 事故多発エリアです』とお知らせします。



〈警察署〉

全国の警察署が登録されていて、約500m手前から通過直前に、『ピポパポーン (右/左方向) 500m先 警察署です』とお知らせします。

- 約500m以内のときは、距離に応じて『300m/200m/100m/すぐ先に』のいずれかで告知します。

〈道の駅〉

「道の駅告知」のON/OFFができます。
全国の道の駅が登録されていて、その手前約1km(500m)になると、『ピポパポーン (右/左方向) 1km(500m)先 道の駅です』とお知らせします。

〈サービスエリア〉

「サービスエリア告知」のON/OFFができます。
全国の高速道サービスエリアが登録されていて、その手前約1km(500m)になると、『ピポパポーン (右/左方向) 1km(500m)先高速道サービスエリアです』とお知らせします。

〈パーキングエリア〉

「パーキングエリア告知」のON/OFFができます。
全国の高速道パーキングエリアが登録されていて、その手前約1km(500m)になると、『ピポパポーン (右/左方向) 1km(500m)先高速道パーキングエリアです』とお知らせします。

〈ハイウェイオアシス〉

「ハイウェイオアシス告知」のON/OFFができます。
全国の高速道ハイウェイオアシスが登録されていて、その手前約1km(500m)になると、『ピポパポーン (右/左方向) 1km(500m)先高速道ハイウェイオアシスです』とお知らせします。

〈ハイウェイラジオ〉

「ハイウェイラジオ受信エリア告知」のON/OFFができます。
全国のハイウェイラジオ受信エリアが登録されていて、その手前100mになると、『ピポパポーン 高速道ハイウェイラジオ受信エリアです』とお知らせします。



〈駐車場〉

「有料駐車場告知」のON/OFFができます。
違法駐車取締り活動ガイドラインの最重点地域内にある有料駐車場ポイントが登録されていて、その手前約100mになると『ピポバポーン すぐ先 有料駐車場です』とお知らせします。

「ローカルモード」「ドライブモード」における無線機能の各項目を設定できます。

・詳しい操作方法は(📖 51 ページ)「各種設定のしかた」をご覧ください。

設定モード

- 1 ローカル設定
- 2 ドライブ設定

3 設定

1 無線警報

- ボイス
- 復調
- OFF

2 受信感度

- Hi
- Lo

モードボタンを長押し(約1 秒)する

「ローカル設定」または「ドライブ設定」を選択する

- ・ローカルモードでご使用の場合はローカル設定、ドライブモードでご使用の場合はドライブ設定を選択してください。

「無線」を選択する

〈無線警報〉

各種無線の警報を「ボイス」「復調」「OFF」の中から選択することができます。

- ・「OFF」に設定すると、すべての無線警報を行いませんのでご注意ください。
- ・オールONモードでご使用の場合は、「ボイス」固定で設定変更できません。

「ボイス」設定のとき

- ・各無線を受信すると、ボイスが1 フレーズ鳴ります。
- ・30 秒以内に同じ無線を受信した場合は、ボイスは鳴らず液晶表示または無線ランプの点滅のみとなります。
- ・ボイスが鳴っているときに、取締りレーダー波を受信した場合、レーダー警報が優先されます。

「復調」設定のとき

- ・各無線を受信すると、受信した音声を聞くことができ、受信終了後に無線ジャンルをボイスでお知らせします。
- ・30 秒以内に同じ無線ジャンルを受信した場合は、ボイスによるお知らせを行わず、受信した音声のみ聞こえます。
- ・デジタル方式や、デジタル信号での通信は、受信しても内容はわかりません。
- ・各無線送信は、数秒間で終わることが多いため、送信内容を完全に聞き取ることができない場合もあります。
- ・各無線を音声受信している場合に、取締りレーダー波を受信すると、両方の音が重なって聞こえます。

〈受信感度〉

無線受信感度を「Hi」「Lo」の2段階で切替えることができます。

- ・オールONモードでご使用の場合は、「Hi」固定で設定変更できません。

3 取締無線

ON
OFF

〈取締無線〉

「取締無線警報」のON/OFFができます。
スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場では、350.1MHzの電波を用いた無線で連絡が行われることがあります。350.1MHz取締無線受信機能は、このような取締りに威力を発揮します。

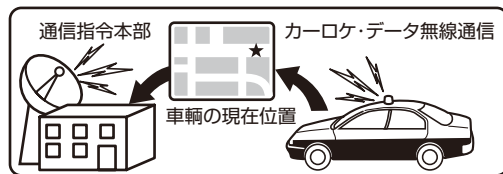
- ・取締り現場での連絡方法には350.1MHzの電波を用いた無線の他に、有線方式などもあり、受信自体ができない場合もあります。

4 カーロケ無線

ON
OFF

〈カーロケ無線〉

「カーロケ無線警報」のON/OFFができます。
カーロケーターシステムとは、「無線自動車動態表示システム」のことで、通信指令本部が移動局（パトカー等）の現在位置をリアルタイムで地図画面上に表示し、把握するシステムです。
カーロケーターシステムを搭載した移動局は、GPSによる緯度・経度情報をデジタル化し、407.7MHz帯の周波数でデータ伝送しています。



- ・カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない場合がありますので、カーロケ無線を受信できないことがあります。
- ・カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。
現在は受信できる地域であっても、新システムへの移行により、受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
新システムが導入された地域では、カーロケ無線の警報や識別ができません。
- ・受信のタイミングによっては、実際の移動局の接近と受信のお知らせがズレる場合があります。

〈デジタル無線〉

「デジタル無線警報」のON/OFFができます。
デジタル無線とは、各都道府県警察本部と移動端末間で交信するためのもので、移動端末から各都道府県警察本部へ送信する際に、159～160MHz帯の周波数が使われていますので、その電波受信により、移動局が近くにいる可能性が高いことを察知できます。
カーロケ帯受信機能と同じように、事前に察知することにより、緊急車両の通行の妨げにならないようにするなど、安全走行に役立ちます。

5 デジタル無線

ON
OFF

6 ヘリテレ無線

ON
OFF

〈ヘリテレ無線〉

「ヘリテレ無線警報」のON/OFFができます。
「ヘリコプター画像伝送システム連絡用無線」の略称で、ヘリコプターを使って事件や事故処理、または取締りを行うときなどに地上との連絡用として使われる無線がヘリテレ無線です。

- ・一部地域や一部ヘリコプターで、ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。

7 特小無線

ON
OFF

〈取締特小無線〉

「特小無線警報」のON/OFFができます。
スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場では、350.1MHzの電波を用いたアナログ方式の無線で連絡が行われることが一般的ですが、特定小電力無線が用いられる場合があります。

- ・取締り現場の連絡用として使われていない場合もありますので、ご了承ください。

8 警察電話

ON
OFF

〈警察電話〉（*ハイブリッドモード時）

「警察電話警報」のON/OFFができます。
移動警察電話（移動警電）ともいい、警察専用の自動車携帯電話システムのことです。

- ・設定モード画面では、DC12V電源が必要であることを「J」で表示します。

9 警察活動無線

ON
OFF

〈警察活動無線〉（*ハイブリッドモード時）

「警察活動無線警報」のON/OFFができます。
主に機動隊の連絡用無線で、行事などの警備用として、限られた範囲で使用されている無線です。

- ・設定モード画面では、DC12V電源が必要であることを「J」で表示します。

10 署活系無線

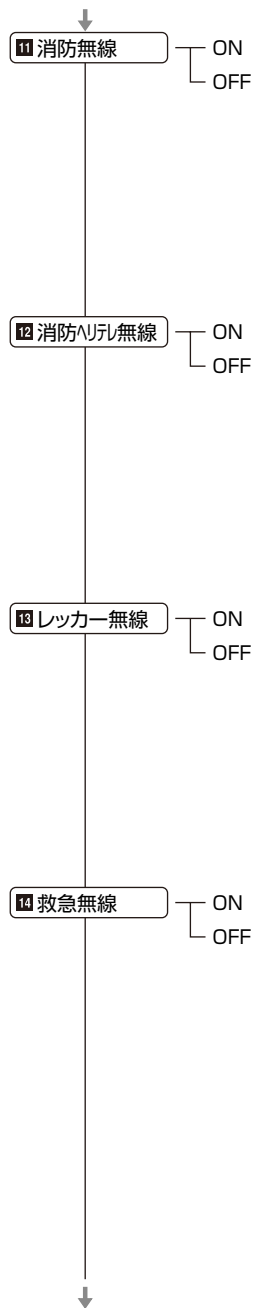
ON
OFF

〈署活系無線〉（*ハイブリッドモード時）

「警察活動無線警報」のON/OFFができます。
パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使われる無線が署活系無線です。

- ・設定モード画面では、DC12V電源が必要であることを「J」で表示します。

*ハイブリッドモード時：DC12V電源が供給されているときで、それぞれの無線が「ON」に設定されているときに受信できます。



〈消防無線〉（＊ハイブリッドモード時）

「消防無線警報」のON/OFFができます。
消防車が消火活動時や、活動後に消防署に帰るまでに連絡用として使われる無線が消防無線です。
あらかじめ受信察知することにより、消防車の通行の妨げにならないようにするためのものです。

- ・設定モード画面では、DC12V電源が必要であることを「J」で表示します。

〈消防ヘリテレ無線〉（＊ハイブリッドモード時）

「消防ヘリテレ無線警報」のON/OFFができます。
ヘリコプターを使った火事の事故処理、または火事現場との連絡用として使われる無線が消防ヘリテレ無線です。

- ・一部地域や一部ヘリコプターで、消防ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。
- ・設定モード画面では、DC12V電源が必要であることを「J」で表示します。

〈レッカー無線〉（＊ハイブリッドモード時）

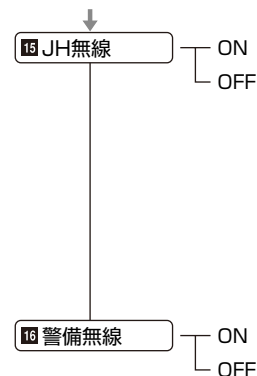
「レッカー無線警報」のON/OFFができます。
主に関東／東海／阪神の一部地域で、レッカー業者が駐車違反や事故処理のときに、連絡用として簡易業務用無線を使用しています。このため他の簡易業務用無線を受信しても、レッカー無線警報をすることがあります。あらかじめご了承ください。

- ・設定モード画面では、DC12V電源が必要であることを「J」で表示します。

〈新救急無線〉（＊ハイブリッドモード時）

「救急無線警報」のON/OFFができます。
救急車と消防本部の連絡用として使われる無線のうち、首都圏の特定の地域で使われているのが新救急無線です。
あらかじめ受信察知することにより、救急車の通行の妨げにならないようにするためのものです。

- ・設定モード画面では、DC12V電源が必要であることを「J」で表示します。



〈JH無線（日本道路公団無線）〉（＊ハイブリッドモード時）

「JH無線警報」のON/OFFができます。
JH(日本道路公団)の業務連絡用無線で、主に渋滞や工事・事故情報等でパトロール車輛と本部との連絡に使用されている無線です。

- ・設定モード画面では、DC12V電源が必要であることを「J」で表示します。
- ・JH(日本道路公団)は民営化により、NEXCO東日本、NEXCO中日本、NEXCO西日本になりました。

〈警備無線〉（＊ハイブリッドモード時）

「警備無線警報」のON/OFFができます。
主に警備会社が使用する無線です。

- ・設定モード画面では、DC12V電源が必要であることを「J」で表示します。

＊ハイブリッドモード時：DC12V電源が供給されているときで、それぞれの無線が「ON」に設定されているときに受信できます。

・詳しい操作方法は(☛ 51 ページ)「各種設定のしかた」をご覧ください。



モードボタンを長押し(約1秒)する

「設定」を選択する

〈明るさ〉

液晶表示の明るさを「昼」と「夜」の項目の中から、「暗い」「ふつう」「明るい」の3段階で切替えることができます。

- ・「昼」は「夜」に比べ、明るい設定となります。
- ・初期値は、「昼」と「夜」どちらも「2 ふつう」に設定されています。
- ・「昼」と「夜」の切替えは、GPSの受信によるフレックスディマーで自動的に行われます。

フレックスディマー

GPSの時刻情報により、それぞれの地域および季節に応じて夜間の液晶表示やパイロットランプの明るさを抑え、眩しさを防ぎます。

〈ソーラー設定〉

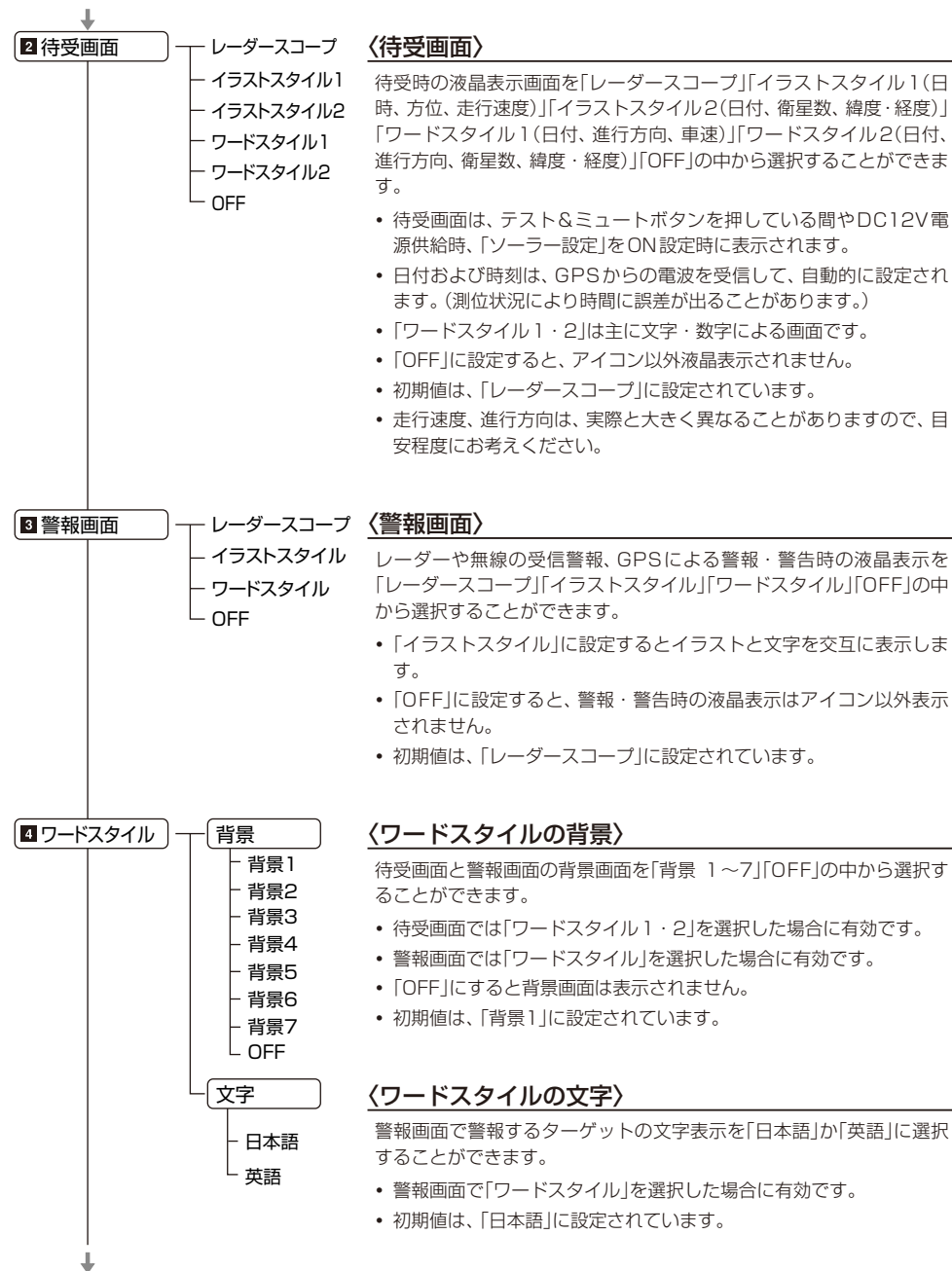
ニッケル水素電池だけで使用している際、待受画面を表示させることができます。

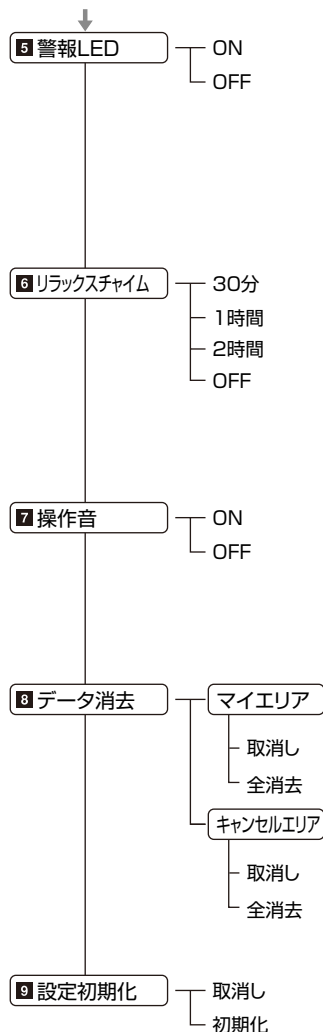
- ・「ON」に設定すると、常に液晶表示します。
- ・「OFF」に設定すると、警報時のみ液晶表示します。
- ・表示部を閉じている場合は、ON設定時であっても液晶表示しません。
- ・初期値は、「OFF」に設定されています。
- ・通過告知機能(☛ 60 ページ)を使用する際、設定変更が必要な場合があります。

〈画面反転〉

液晶表示画面の上下を逆転させることができます。

- ・「ON」に設定すると画面が逆転します。
- ・初期値は、「OFF」に設定されています。





〈警報LED〉

「警報LED」のON/OFFができます。
GPS 警報の左右方向別警報が行われた場合、右(左)LEDの点滅による方向指示を行います。

- ターゲットの方向が正面の場合は、両方のLEDが点滅します。
- 初期値は「ON」に設定されています。

〈リラックスチャイム〉

安全運転をしていただくために、休憩を促す機能です。
電源ON後、設定時間が経過するたびに「ピポパポーン 長時間運転しています 休憩しませんか?」のボイスでお知らせします。

- 「30分」「1時間」「2時間」「OFF」の中から選択できます。
- 初期値は、「2時間」に設定されています。

〈操作音〉

ボタン操作時の確認音を「ON」か「OFF」に設定できます。

- 「OFF」に設定するとボタン操作時の確認音が出ません。
- 初期値は、「ON」に設定されています。

〈データ消去〉

「マイエリア」「キャンセルエリア(インテリジェントキャンセル・マイキャンセル)」の登録データをすべて消去することができます。

- 消去したい「マイエリア」または「キャンセルエリア」選択後、「全消去」を選択すると選択エリアの全データが消去されます。
- いったん消去すると、元に戻せませんのでご注意ください。
- 本機に登録されているオービス等のGPSデータが消去されることはありません。

〈設定初期化〉

「初期化」を選択・設定するとお買い上げ時の設定状態にリセットします。



ity.クラブ

GPSデータ更新

年会費プランⅡ

【SDカードダイレクト方式】

年会費 ¥5,250(税込) 入会金 ¥2,100(税込)

パソコンやFOMAで、GPSデータ更新ができます。
更新のためにレーダー探知機を預けずに済むので、毎日お使いの方にも安心です。

※FOMAは、NTT DoCoMoの携帯電話です。

GPSデータを更新しよう！

ity.クラブの専用サイトにアクセスし、GPSデータをダウンロード、microSDカードに保存してレーダー探知機に転送。

● 更新できるGPSデータは・・・

データ名称	データの内容
オービスデータ	ループコイル、LHシステム、新Hシステム、レーダー式オービス、トンネル出口ターゲット、Nシステム、交通監視システム、オービスカメラ位置、高速道オービス制限速度、検問エリア、取締りエリア
コンテンツデータ①	警察署、交差点監視ポイント、事故多発エリア、道の駅、信号無視抑止システム、サービスエリア、パーキングエリア、ハイウェイオアシス、ハイウェイラジオ受信エリア
コンテンツデータ②	高速道制限速度切り替えポイント
コンテンツデータ③	駐禁監視エリア(最重点地域、重点地域)、駐車場(駐禁最重点エリア内)

使用できるSDカード

● 使用できるカードは、microSDカードのみです。

- 容量は、2GB以下のものをご使用ください。
 - microSD™は、SDアソシエーションの商標です。
- ※ microSDカードは、本機専用でご使用ください。



microSDカード

お申し込み方法

- パソコンで <http://yupiteru.co.jp/ityclub/index.html>
- FOMAで <http://www.yupiteru.co.jp/i/>に接続して、手順に従ってお申し込みしてください。



お支払い方法

- クレジットカード
取り扱いカード: JCB、MASTER、UFJ、VISA、NICOS、AMEX
※メールにてのご案内となります。
※お客様にはメールの案内に従ってお支払いいただけます。
- コンビニエンスストア
利用できるコンビニ: セブンイレブン、サークルKサンクス、ローソン、ファミリーマート、セイコーマート
※メールにてのご案内となります。
- 銀行振込(ネットバンク以外)
※振込手数料はお客様のご負担になります。
※お支払いにつきましてはお申し込み確認後、メールにてご案内いたします。
- ネットバンク
ご利用できるネットバンク: ジャパンネット銀行、イーバンク銀行、みずほ銀行、三菱東京UFJダイレクト
※メールにてのご案内となります。
※振込手数料はお客様のご負担になります。

料金

年会費プランⅡ(SDカードダイレクト方式)

初年度 入会金 2,100円(税込) + 年会費 5,250円(税込) 合計 7,350円(税込)

2年目以降 年会費 5,250円(税込) 2契約目以降 年会費 5,250円(税込)

※ご登録リーダー探知機は、一契約につき一台の登録となります。

ity.クラブ年会費プランⅡ申込み問い合わせ
株式会社ユピテル ity.クラブ窓口
受付時間 10:00～18:00月曜日～金曜日
(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

TEL.054-283-5792
e-mail: ity@yupiteru.co.jp
ity.クラブホームページアドレス
<http://www.yupiteru.co.jp/ityclub/index.html>

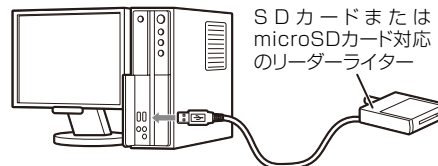
パソコンでダウンロードする場合

準備する

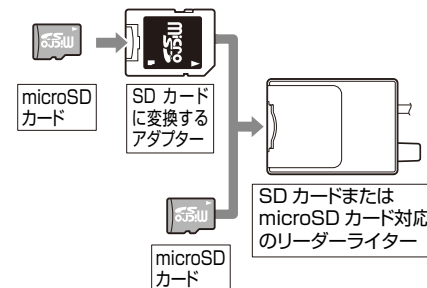
- インターネットが利用できる環境のパソコン
下記以外のOSについての動作は保証されません。
【対応OS】
 - Microsoft Windows 2000
 - Microsoft Windows XP
 - Microsoft Windows Vista
 ※64bit版は除きます。
- 市販のmicroSDカードで、容量が2GB以下のもの
- 市販のSDカードまたはmicroSDカード対応のリーダーライター
 - 使用するmicroSDカードの容量に対応したリーダーライターをご用意ください。
 - SDカードに変換するアダプターなどを利用して、microSDカードを直接接続できるパソコンの場合は、必要ありません。(使用するmicroSDカードの容量に対応している場合)
 - 市販のSDカード対応のリーダーライターを使用する場合、SDカードに変換するアダプターが必要となります。

パソコンとSDカードを接続する

- ① SDカードまたはmicroSDカード対応のリーダーライターをパソコンに接続する。
 - SDカードに変換するアダプターなどを利用して、microSDカードを直接接続できるパソコンの場合は、SDカードまたはmicroSDカード対応のリーダーライターを接続する必要はありません。



- ② microSDカードをSDカードまたはmicroSDカード対応のリーダーライターに接続する。
 - SDカード対応のリーダーライターを使用する場合、SDカードに変換するアダプターが必要となります。



ダウンロードする

- ① ity.クラブの専用サイト(<http://www.yupiteru-ity.com/pc/>)にアクセスする。
- ② ID・パスワードを入力する。
 - ID・パスワードは ity.クラブ入会後に連絡されます。
- ③ ログインを選択する。
- ④ 登録機種を確認。
 - 登録機種がご使用のリーダー探知機と異なる場合は、お手数ですが ity.クラブ窓口(☎ 74ページ)までご連絡ください。
- ⑤ 更新データ(オービスデータやコンテンツデータ)を選択し、ダウンロードする。
 - 更新データは、複数同時にダウンロードできません。それぞれ1回ごとに選択し、ダウンロードしてください。
- ⑥ 更新データをmicroSDカードに保存する。
 - ダウンロードしたオービスデータやコンテンツデータを、個別に保存する必要はありません。

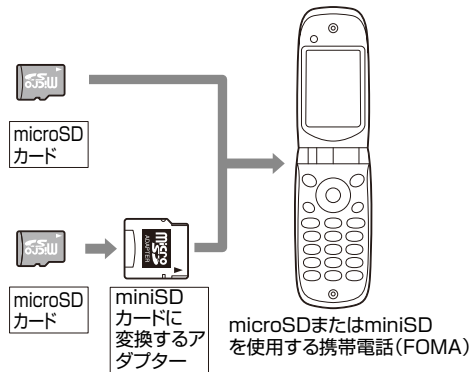
FOMA でダウンロードする場合

準備する

- FOMAで受信メールをminiSDカード/microSDカードに保存できる機種。
最新対応機種や詳細については、下記URLにアクセスして確認できます。
http://www.yupiteru.co.jp/ityclub/ity_dw05.html
- 市販のmicroSDカードで、容量が2GB以下のもの。(SDカードアダプターが必要となります。)
- FOMAは、NTT DoCoMoの携帯電話です。
- miniSDカードを使用する携帯電話(FOMA)の場合、miniSDカードに変換するアダプターが必要です。

ダウンロードする

- ① FOMAにmicroSDカードを取り付ける。



- 詳しくは、携帯電話の取扱説明書をご参照ください。
- miniSDカードを使用する携帯電話(FOMA)の場合、miniSDカードに変換するアダプターが必要です。

- ② microSDカードをフォーマット(初期化)する。

- フォーマットのしかたは、携帯電話により異なります。携帯電話の取扱説明書の【外部メモリーをフォーマットする】などをご参照ください。

- フォーマットは必ずご利用になる携帯電話で行ってください。
- パソコンなど他機器でフォーマットしたmicroSDカードは正常に使用できない場合があります。
- フォーマットを行うと、microSDカードの内容がすべて消去されますのでご注意ください。

- ③ インターネットでホームページ。
<http://www.yupiteru-ity.com/>に接続する。
「スーパーキャットGPSデータ・ダウンロード」の画面が表示されます。



- ※ [http://]は自動的に挿入されます。
- ※ このホームページ・アドレスを登録しておくと、次回から簡単な操作でホームページを表示できます。

- 接続のしかたは、携帯電話により異なります。携帯電話の取扱説明書の【Internet】などをご参照ください。
- バーコードリーダー機能付きの携帯電話の場合、上のQRコードを読み取ると、ホームページを表示できます。携帯電話の取扱説明書の【バーコードリーダー】などをご参照ください。

- ④ [ログインする]を選択する。

- ⑤ ユーザーID、パスワードを入力し、[ログイン]を選択する。
- 必ず半角数字で入力してください。
 - ※ ID・パスワードは **ity**クラブ入会後に連絡されます。

- ⑥ [データ・ダウンロード]を選択する。

- ⑦ 登録機種を確認する。

- 登録機種がご使用のレーダー探知機と異なる場合は、お手数ですが **ity**クラブ窓口(☎ 74 ページ)までご連絡ください。

- ⑧ 更新データ(オービスデータやコンテンツデータ)を選択し、ダウンロードする。

- 更新データは、複数同時にダウンロードできません。オービスデータを選択、ダウンロードしレーダー探知機のデータ更新後、コンテンツデータを選択、ダウンロードしてください。

- ⑨ 「メールを送信しました」と表示後、しばらくすると、携帯電話がメールを受信します。

- クラブに登録していないメールアドレスには、メールは届きません。
- ドメイン指定受信(迷惑メール対応)されている方は、メールが届かないことがあります。指定受信「its21.co.jp」を追加してください。

<メールが3分割の場合>

- ・ 題名 1/23 datasend
00011080_1
- ・ 題名 1/23 datasend
00011080_2
- ・ 題名 1/23 datasend
00011080_3

- ※ 更新データの容量によって、分割されるメールの数が違います。

- ⑩ 受信メールをmicroSDカードにコピーする。(エクスポート)

<メールが3分割の場合>

- ・ 題名 1/23 datasend
00011080_1
- ・ 題名 1/23 datasend
00011080_2
- ・ 題名 1/23 datasend
00011080_3

を、microSDカードに1件ずつコピーしてください。

- コピーのしかたは、携帯電話により異なります。携帯電話の取扱説明書の【外部メモリーにコピーする】などをご参照ください。
- 受信メールは、必ず全数コピーしてください。また一括コピーすると、レーダー探知機のデータ更新ができません。
- 「オービスデータ」、「コンテンツデータ」の複数のデータは個別にコピーし、個別にレーダー探知機のデータ更新を行ってください。

携帯電話の通信料はお客様のご負担となりますので、あらかじめご了承ください。

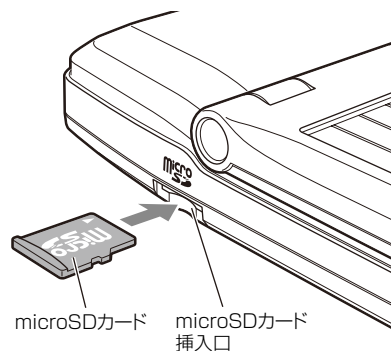
レーダー探知機のGPSデータを更新する

① レーダー探知機の電源を入れる。

- ニッケル水素電池が消耗している場合は、DC12V電源を供給してください。
- シガープラグコードを接続して使用している場合は、エンジンを始動し、DC12V電源を供給してください。

② レーダー探知機にmicroSDカードを接続し、データ更新する。

- microSDカードの端子を裏側に向け、『カチッ』と音がするまで差し込んでください。
- 更新データを保存したmicroSDカードをレーダー探知機に接続すると、『ダウンロードを開始します』の音声が出て、データ更新を開始します。
データ更新が終了すると、『ダウンロードを終了しました』と音声が出ます。
- SDまたはminiSDに変換するアダプターを使用の場合はアダプターを外してレーダー探知機に接続してください。



③ 更新終了後にmicroSDカードを取り外す。

- 指で軽く押し込み、指を離すとmicroSDカードが少し出てきますので、ゆっくりと引き抜いてください。
- microSDカードは、必ず取り外してご使用ください。
- microSDカードの接続や取り外しは、無理に差し込んだり引き抜かないでください。
- データ更新中は、絶対にmicroSDカードを抜かないでください。
- microSDカードを接続したままの状態や、半分挿入した状態でご使用にならないでください。
- microSDカードを取り外したあとは、各microSDカードの説明書の指示に従って大切に保管してください。

お預かり更新サービス(送料別・税込¥5,250)
をご要望される場合は、最寄りの弊社営業所・
サービス部にご相談ください。

機能／特徴

1. 携帯電話およびパソコンで利用

- 通信料は有料です。お客様負担となります。
- インターネットを利用できる環境であることが条件となります。
- 一部の携帯電話では、地図データを表示できない場合があります。

2. 地図検索機能が豊富

- 緯度／経度ダイレクト入力検索
度／分／秒を区別せず、連続して入力できます。
- 郵便番号検索
- 住所検索

3. 地図表示で周辺の駐車場を一覧表示

- 駐車場非表示ボタン付。

4. 「ここにいます!!」メール

- 自分の現在位置(地図)をメールで送信できます。

5. 周辺施設検索

- (株)昭文社提供の約190,000件のMAPPLEデータから、欲しい情報だけを閲覧できます。
- 周辺範囲と大分類より表示される施設情報から、目的の施設を選択すると、地図上に目的のマークが表示されます。

6. 季節情報(パソコンのみ対応)

- 年間を通じて季節にあわせた特集を企画し、それぞれのシーズン前に新鮮な情報を提供します。

操作方法

携帯電話専用サイト

<http://www.yupiteru-itymap.com/i/>



地図検索画面

【緯度・経度について】
レーダー探知機に緯度・経度を表示させることができます。

必ず、車を止めてから操作してください。

●テスト&ミュートボタンを押したまま、モードボタンを押します。

●本体表示部に緯度(北緯)・経度(東経)が約1分間表示されます。

●表示中は、移動しても緯度・経度表示は変わりません。

●GPS非測位的时候は、緯度・経度表示できません。

●戻るときは、再度、テスト&ミュートボタンを押したまま、モードボタンを押します。

YUPITERU

④ 地図表示したい場所の緯度と経度を入力してください。

緯度:

経度:

(入力例) 139° 5' 13" 東の場合 13905132 と入力してください。

検索

⑤ 郵便番号検索

(入力例) 108-0023 の場合 1080023 と入力してください。

検索

⑥ 住所検索

北海道

検索しない都道府県を選択してください。

検索

⑦ メールで位置情報を受信した場合は、その内容をコピーした下のボックスにペースト(貼り付け)してください。

検索

©2006 YUPITERU CO., LTD

表示/編集画面

YUPITERU

緯度: 35° 38' 13"
経度: 139° 45' 8"

東京都中央区銀座4丁目付近です。

1 ... 現在位置
2 ~ 駐車場マーク(数字は近い順)

500[m]
提供: 昭文社

駐車場非表示 ●

⑧ ここにいます!!メール

件名:

ここにいます!!メール

コメント:

送信先:

送信元: ity@yupiteru.co.jp
※メールは上記のアドレスで送信されます。

送信

©2006 YUPITERU CO., LTD

周辺地図表示画面

【駐車場表示】
デフォルトで周辺の駐車場マークが現在位置の近い順で表示。

このボタンを押すごとに、駐車場マークが表示/非表示します。

ここにいます!!メール画面

送信先の入力方法は、手入力以外に携帯電話の機能やメニューを使って電話帳に登録してあるメールアドレスを貼り付けることができます。

(例)昭文社提供地図配信サービスにより送信先にメールで地図配信URLが送信されます。相手方は受信メールのURLをクリックすると地図が配信されます。

⑨ 周辺施設検索

e燃費
最寄りのガソリンスタンドの価格を検索する

ぐるなび
グルメ情報を検索する

⇒ 駅・インターチェンジ
⇒ レジャー施設
⇒ 公共施設
⇒ 学校検索
⇒ 観光(見る)
⇒ レジャー(遊ぶ)
⇒ グルメ(食べる)
⇒ ショッピング
⇒ ホテル(泊まる)
⇒ 温泉
⇒ イベント

⑩ 数字キーで画面スクロールが出来ます。
(例)地図を右に移動したい場合数字キーの6を押す。

1 2 3
4 6
7 8 9
0

500m
縮尺変更

1つ前に戻る
地図に戻る

©2006 YUPITERU CO., LTD

地図画面のスクロール操作画面

他社コンテンツリンク

- e燃費
最寄りのガソリンスタンドの価格を検索できます。
- ぐるなび
現地周辺のグルメ情報を検索できます。

周辺施設検索画面

YUPITERU

緯度: 35° 38' 13"
経度: 139° 45' 8"

東京都港区芝浦4丁目を中心(1km)圏内

⑪ ホテル(泊まる)

⇒ ホテル(泊まる)

1km
検索

地図に戻る

©2006 YUPITERU CO., LTD

YUPITERU

緯度: 35° 38' 13"
経度: 139° 45' 8"

東京都港区芝浦4丁目を中心(1km)圏内

⑫ ホテル(泊まる)

⇒ ホテル(JAL)シティ田町・東京 (183m)
⇒ ホテル(泊まる) 東京都港区芝浦3-16-18
⇒ ホテル(泊まる) 東京都港区芝浦3-14-21

1km
検索

1つ前に戻る
地図に戻る

©2006 YUPITERU CO., LTD

PC専用サイト

<http://www.yupiteru-itymap.com/pc/>

表示画面

YUPITERU
信頼の「無線技術」が、快適カーライフをさらに進化させています。

東京都港区芝浦2丁目 付近です。

北緯: 35° 38' 26" 東経: 139° 45' 18" 元の場所へ戻る 地図操作ヘルプ 地図記号

駐車場表示 ☒ on ☐ off

検索

住所検索
郵便番号検索

最寄りのガソリンスタンドの価格を検索する。

グルメ情報を検索する。
クーポンのある店を探す。

周辺検索
駅・インターチェンジ
レジャー施設
公共施設
学校
病院
銀行
観光(見る)
レジャー(遊ぶ)
グルメ(食べる)
ショッピング
ホテル(泊まる)
温泉
イベント

季節情報
当車位置周辺の季節特集をご覧ください。
イルミネーション特集
冬の街を彩るイルミネーション特集
スキー場特集
ウィンタースポーツのシーズン到来!
初詣特集
新年、心も新たに何を願うでしょうか?
YUPITERU home

「ここにいます!!」mail
持ち合わせ場所や、自分のいる場所の地図をメールで送ります。

「ここにいます!!」mail

新製品10月新
カーナビ Xレーダー探知機
YERA SCN-11RD
VE-E65R エンジンスタター
レーダー探知機
YPG350si
CAR SECURITY

●緯度経度入力検索

地図表示したい場所の緯度と経度を入力して **表示** ボタンをクリックします。
(入力例) 139°5'19.2秒の場合
1390519.2と入力する。

●住所／郵便番号検索

●駐車場表示

周辺の駐車場マークを表示/非表示できます。

●他社コンテンツリンク

●e燃費
最寄りのガソリンスタンドの価格を検索できます。

●ぐるなび
現在地周辺のグルメ情報を検索できます。

●ユピテル新製品紹介バナー

クリックすると、ユピテルホームページの製品専用コーナーに移ります。

●「ここにいます!!」mail

表示地図を送り先の携帯電話やパソコンにメールで送ることができます。

●季節特集

年間を通じて季節にあわせた特集を企画し、それぞれのシーズン前に新鮮な情報を提供します。

●周辺施設検索

全国約190,000件

1. 周辺範囲(1km/3km/5km)を選択して検索項目をクリックします。
2. 検索施設を選択すると施設のマークが表示されます。

<施設内容>

- 駅・インターチェンジ 約20,000件
- レジャー施設 約5,000件
寺社/スタジアム/競馬場等
- 公共施設 約15,000件
官公署等
- 学校 約40,000件
- 観光(見る) 約10,000件
文化施設/史跡等
- レジャー(遊ぶ) 約8,000件
アミューズメント/遊園地/キャンプ場等
- グルメ(食べる) 約17,000件
レストラン/食堂/ラーメン屋/ソバ屋等
- ホテル(泊まる) 約13,000件
ホテル/旅館/民宿等
- 温泉 約5,000件
日帰り入浴温泉
- イベント 約30,000件
カーニバル/祭り/催し物会場等

<ロードサイドデータ>

- ロードサイド郊外店 約30,000件
ファミリーレストラン/ファーストフード/コンビニ/スーパー/ホームセンター/ドラッグストア等

<特集内容>

- 春……花見名所
- 夏……海水浴/キャンプ場/花火大会
- 秋……紅葉名所/秋の味覚祭り
- 冬……イルミネーション/初詣

取締りミニ知識

本機と、取締りの方法や種類をよくつかんで、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心がけることが大切です。

スピード違反の取締り方法

大きく分けて3つの方法があります。

1. レーダー波を使って算出する方法(レーダー方式)

取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化(ドップラー効果)で速度を算出します。

●現在、スピード違反の取締りには、この方法が多く採用されています。この方法は、歴史も古く、種類、台数が多いことから、今後も取締りの主流であると思われます。



2. 距離と時間で算出する方法(ループコイル式・LHシステム)

一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。

測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。

●この方式は取締りレーダー波を発射しておりませんので、従来のレーダー受信機能では、検知できませんが、GPS測位機能により、警報することができます。

3. 追走して測定する方法(追尾方式)

指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車を追走して速度を測ります。

●本機は取締りレーダー波を発射しているものについては後方受信します。

取締りレーダー波について

取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質が異なります。

定置式

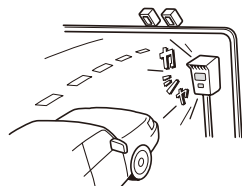
人が測定装置を道路際に設置して行います。

取締りレーダー波は、直進性が強いいため、発射角度が浅いほど、探知しやすくなります。



自動速度取締り機

(新Hシステム・レーダー式オービス)
速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。



移動式

測定装置をパトカーに搭載して、移動しながら測定を行います。

取締りレーダー波を受信しにくい場合

取締りレーダー波の発射方法や周囲の環境、条件などにより、取締りレーダー波を受信しにくいことがあります。

●前に走行している車(とくに大型車)がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。

●対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しない狙い撃ち的な取締りができるステルス型のスピード測定装置があります。



電波式の自動ドアや、信号機の近くに設置されている車輛通過計測機などは、取締りレーダー波と同じ電波を使用しているため、反応するのは避けられません。『いつも鳴るから』と安心せずに注意してください。

仕様

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

電源電圧	: DC 3.6V (専用ニッケル水素電池1.2V×3) DC 12V (シガープラグ入力充電電圧)
消費電流	: 待機時: 19mA以下 最大: 240mA以下
受信方式	: [GPS部] 16チャンネル/パラレル受信方式 [レーダー部] スイープオシレーター式ダブルスーパーヘテロダイン方式
表示部	: フルカラーTFT液晶ディスプレイ
受信周波数	: [レーダー部] Xバンド/Kバンド [UHF部] 336~470MHz帯 [VHF部] 154~163MHz帯

動作温度範囲	: -20℃~+85℃ (GPS部: -20℃~+80℃) (UHF/VHF部: -10℃~+60℃)
外形寸法	: [本体] (表示部を閉じた状態) 72(W)×29(H)×115(D)mm (電池部/突起部除く) [リモコン] 34(W)×70(H)×16(D)mm
重量	: [本体] 195g(電池含む) [リモコン] 19g(電池含む)

故障かな？と思ったら

修理をご依頼になる前に、もう1度次のことをご確認ください。それでも異常や故障と思われるときは、お買い上げの販売店、または弊社営業所・サービス部にご相談ください。

症 状	チェック項目
電源が入らない	- 電源スイッチがONになっていますか。 - バッテリー(ニッケル水素電池)が消耗していませんか。シガープラグコードを使って充電してください。 - オートパワーOFF機能が動いていませんか。コードレスでご使用の際は、停車や駐車の状態が約3分以上続くと、自動的に電源が切れます。
充電できない	- 太陽光を十分に当てても充電できないときは、シガープラグコードを使って充電できるか確認してください。 - シガープラグで充電できないときは、シガープラグ内部のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は、同じ容量(1A)の新しいヒューズと交換してください。
反応(警報)しない	- 電源が入っていましたか。 - 警報機能が正しく働きますか。テスト&ミュートボタンを押して確認してください。 - 取締りレーダー波が発射されていませんか。計測する瞬間だけ電波を発射するステルス型など、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が発射されていないことがあります。(とくにオービスⅢではよくあります) - 取締りが「レーダー方式」で行われていましたか。 - マイキャンセル登録したエリアではありませんか。 - インテリジェントキャンセルされていませんか。キャンセル中は液晶で表示します。 「AAC/不要警報カット」(● 55ページ)を設定し、時速30km以下のときは警報しません。 「マナーモード」になっていませんか。Ⓜアップボタンを押して解除してください。
GPS警報しない	- GPS測位していましたか。 - 新たに設置されたオービスではありませんか。
取締りもしていないのに警報機能が働く	- ローバッテリーアラームではありませんか。シガープラグコードを使って充電してください。 - 取締りレーダー波と同じ電波が他でも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能が働くことがあります。故障ではありませんので、ご了承ください。 ——取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器—— - 電波式の自動ドア、防犯センサー／信号機の近くに設置されている車輛通過計測機／NTTのマイクロウェブ通信回線の一部／気象用レーダー、航空レーダーの一部／他のレーダー探知機の一部 - まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。
警報の途中で警報音が小さくなる	レーダー波の受信が約30秒以上続くと、警報音が小さくなります。
ひんばんに無線警報する	放送局や無線中継局、携帯電話の基地局などが近くにある場合、強い電波の影響や周囲の状況により、受信状態になることがあります。また、取り付けた車やカーナビの画面、カーオーディオなどから強い電波が放射されている場合があります。
Nシステム告知しない	「Nシステム」の設定(● 60ページ)は「ON」になっていましたか。 - GPS測位していましたか。 - 新たに設置されたNシステムではありませんか。
誤警報がキャンセルされない	「Iキャンセル」の設定(● 56ページ)は「ON」になっていましたか。 - GPS測位していましたか。 - 新Hシステムやレーダー式オービスが近くにありませんでしたか。 - 取締りゾーン、またはマイエリア登録したエリアではありませんか。
リモコンで操作できない	- リモコンの電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。 - リモコンの赤外線が遮られていますか。 - 本体の赤外線受光部に太陽光が直接入射していると、操作距離が短くなることがあります。
何も表示しない	「マナーモード」になっていませんか。Ⓜアップボタンを押して解除してください。
液晶待受画面が出ない	- シガープラグコードを接続してご使用いただければ、待受画面が表示されます。 - コードレスでご使用の際は、「ソーラー設定」(● 70ページ)をONに設定すると待受画面が出ます。

アフターサービスについて

●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から1年間です。

●対象部分

機器本体(電池等の消耗部品は除く)

●修理をご依頼されるとき

「故障かな？と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、使用車名(車種)、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。

※修理期間中における貸し出し用レーダー探知機は、ご用意できませんので、あらかじめご了承ください。

○保証期間中のとき

保証書裏面の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

●GPSデータの更新について

本機には、あらかじめオービス(無人式自動速度取締装置)やNシステムなどのGPS データが登録されています。最新データへの更新をご要望される場合、**itx** ダウンロード機能(● 73ページ)をご覧ください。

また、お預かり更新サービス(送料別・税込¥5,250)をご要望される場合、最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。

ユピテルご相談窓口一覧

お問い合わせの際は、製品の機種名をご確認のうえ、使用状況もいっしょにご相談ください。

取付、取扱方法に関するお問い合わせ

受付時間 10:00~18:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター TEL. (0564)45-5599

取扱方法、修理依頼、販売店の紹介に関するお問い合わせ

受付時間 9:00~17:30 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

地 区	名称・電話番号・所在地
北海道	札幌営業所・サービス部 TEL. (011)618-7071 〒060-0008 北海道札幌市中央区北8条西18丁目35-100 エアリービル1F
青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	仙台営業所・サービス部 TEL. (022)284-2501 〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町4-8-6 第2喜和ビル1F
栃木・群馬・茨城・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・新潟・静岡	東京営業所・サービス部 TEL. (03)3769-2525 〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33 芝浦新本ビル3F
岐阜・愛知・三重・富山・石川・長野・福井	名古屋営業所・サービス部 TEL. (052)769-1601 〒465-0092 愛知県名古屋市中東区社台3-181
滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・徳島・香川・愛媛・高知	大阪営業所・サービス部 TEL. (06)6386-2555 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町53-10
鳥取・島根・岡山・広島・山口	広島営業所・サービス部 TEL. (082)230-1711 〒731-0135 広島県広島市安佐南区長束1丁目34-22-102
福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄	福岡営業所・サービス部 TEL. (092)552-5351 〒815-0035 福岡県福岡市南区向野2-3-4-2F

- 上記窓口の名称、電話番号、所在地は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、市外番号などをお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。